

日本食品に対する消費者意識アンケート調査 ～中国～

2013年3月
日本貿易振興機構(ジェトロ)
農林水産・食品部

目次(中国)

| | |
|------------------------------|----|
| 調査概要 | 2 |
| 結果のまとめ(要約) | 5 |
| 回答者属性 | 7 |
| 調査結果 | 10 |
| 1. 外国料理の嗜好・外食の習慣に関する設問 | |
| 2. 食品購入に関する設問 | |
| 3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問 | |
| 4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問 | |
| 5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問 | |
| 6. 現状輸入が難しい日本産品に関する設問 | |
| 設問一覧 | 46 |

調査概要

調査概要

調査名 : 日本食品に対する消費者意識アンケート調査

調査目的 : 本アンケート調査は、海外消費者の食品の消費習慣や、日本料理および日本産食品に対する評価など生の声を探り、現地消費者の需要を把握するとともに、今後の当該市場への日本産食品の輸出拡大の参考とすることを狙いとする。

期間 : 2012年12月6日～12月20日

調査手法 : インターネット定量調査

対象国 : ①中国(上海市内および上海近郊3都市内<蘇州、杭州、寧波>)
②香港
③台湾(台北市内)
④韓国(ソウル市内)
⑤米国(ニューヨーク市内、ロサンゼルス市内)
⑥フランス(パリ市内)
⑦イタリア(ローマ市内)

調査概要

調査対象者： 20～59歳の一般消費者男女のうち、過去に日本食品を購入あるいは
日本料理店を利用したことがあるもの
※原則として現地系住民を対象とした
※在留邦人、留学生、現地駐在員は対象外とした

割付 : 性別、年齢(20代、30代、40代、50代)による均等割り付け

| | | 男性 | | | | 女性 | | | |
|------------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 |
| ①中国 | 上海 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| | 蘇州、杭州、寧波 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| ②香港 | | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| ③台湾(台北) | | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| ④韓国(ソウル) | | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| ⑤米国 | ニューヨーク | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| | ロサンゼルス | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| ⑥フランス(パリ) | | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| ⑦イタリア(ローマ) | | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |

結果のまとめ(要約)

結果のまとめ(要約)

**日本料理、日本産清酒・緑茶への高い好感度
輸入食品等購入時の重要情報源はインターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS**

◆ 好きな外国料理：日本料理がトップ。年代により韓国・フランス料理も人気

- ・好きな日本料理：「寿司」、「刺身」が人気。「すき焼き」、「ラーメン」も好評。
- ・好きな寿司ネタ：「サケ」が1位、次いで「エビ」、「巻き寿司」

◆ 重要情報源：インターネット・テレビ広告を参照、大衆点评は最重要サイト

- ・食品購入時の重視点：求められる要素は「味」、「安全性」、「健康によい」
- ・日本料理店に行く理由：「味」、「おしゃれ」重視。「サービスの良さ」を評価する声も

◆ 日本産清酒：9割以上が高評価、40代から50代は日本での消費経験が目立つ

- ・清酒の浸透度は高い：購入および消費経験なしは27人と低い数値。
- ・日本産清酒の評価：年代、性別、都市を問わず9割以上が「高く評価」、女性の評価が男性を上回る
- ・消費場所：20代は7割が「国内料理店」で消費、40～50代は日本での消費目立つ

◆ 日本産緑茶：6割超が購入経験あり、9割以上が高い評価を示す

- ・日本産緑茶の購入経験：『50代』の購入経験が最も高く72.0%、次いで『40代』が68.0%、『20代』が65.0%。
- ・日本産緑茶の評価：清酒同様、9割以上が「高く評価」、最低評価の回答が0%

◆ 好きな日本産品：「水産品」が最も人気、上海で高い「菓子類」の評価

- ・日本産品の評価：上海での日本産品への評価は高く最低評価は0%、
- ・食べてみたい日本産品：1位は「いちご」。次いで「牛肉」、「さくらんぼ」



大衆点评はグルメ・娯楽・美容などを中心とした都市生活のロコミサイト、2003年に設立。グルメ系モバイルアプリにおいて、48%の市場シェアを獲得している。



新浪マイクロブログ(新浪微博)は中国版Twitterとも呼ばれ、中国のほか、台湾や香港でも広く普及している。

回答者属性

回答者属性

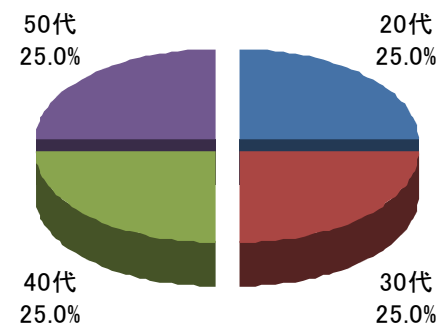
性別

回答者数: 400人



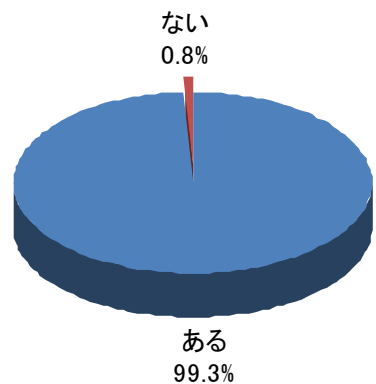
年代

回答者数: 400人



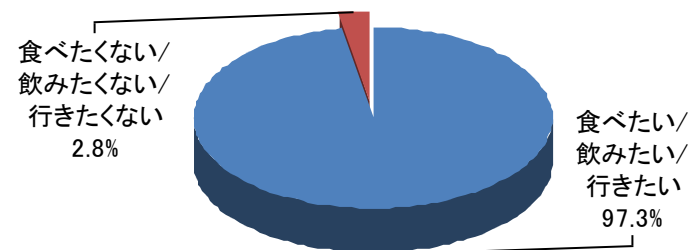
日本食購入経験

回答者数: 400人



日本食購入意向

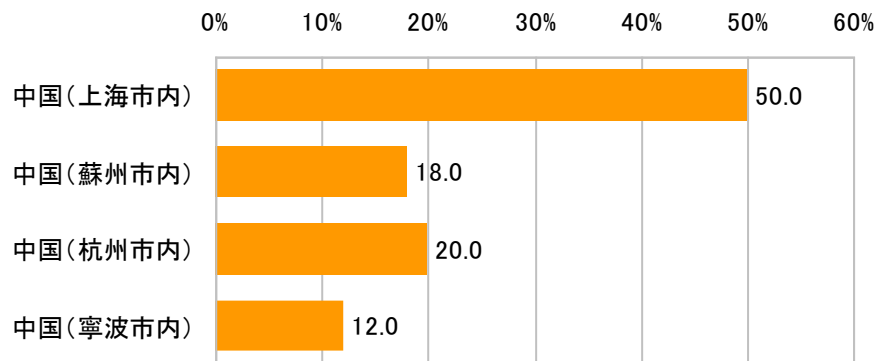
回答者数: 400人



回答者属性

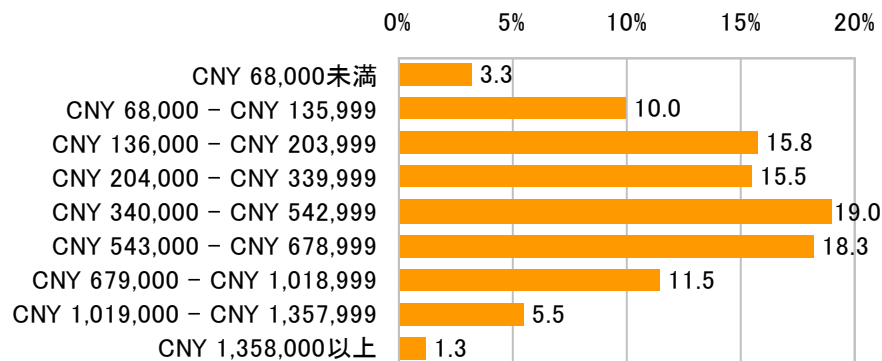
居住地域

回答者数: 400人



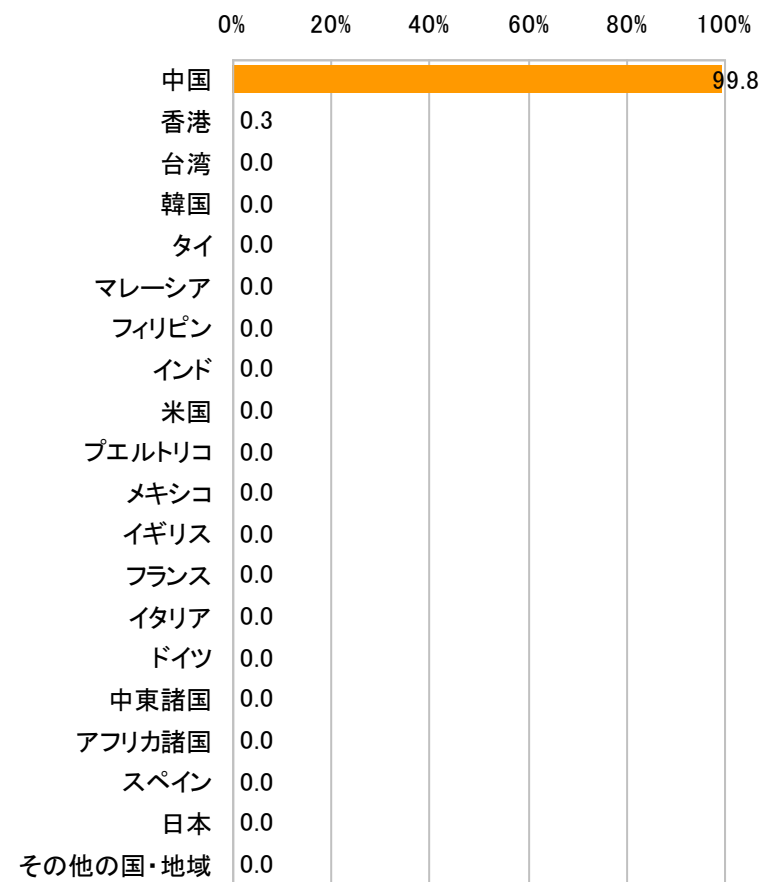
世帯年収

回答者数: 400人



国籍

回答者数: 400人



調査結果

1. 外国料理の嗜好・ 外食の習慣に関する設問

- Q1 好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか。
- Q2 好きな日本料理メニューはどれですか。
- Q3 「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか。
- Q4 日本料理店に行く理由を教えてください。

A1 好きな外国料理

性別、年代、都市問わず「日本料理」がトップで人気。2位は「韓国料理」。

- 全体では、「日本料理」が最も高く25.2%、性別、年代、都市を問わず日本料理の評価は高い。日本料理に次いで「韓国料理」が19.8%、「フランス料理」が13.6%となった。
- タイ料理を好む割合が比較的高い。中国の大型商業施設などには、タイ料理レストランが入っていることも多い。

質問:「好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)」

※(n)は回答個数

| | (n) | 日本料理 | 中国料理 | 韓国料理 | フランス料理 | イタリア料理 | スペイン料理 | アメリカ料理 | メキシコ料理 | タイ料理 | インド料理 | 中東・アラブ料理 | アフリカ料理 | その他 | (%) |
|-----|--------------|------|------|------|--------|--------|--------|--------|--------|------|-------|----------|--------|------|-----|
| 全体 | (1547) | 25.2 | 0.0 | 19.8 | 13.6 | 13.1 | 3.8 | 4.5 | 3.2 | 10.7 | 4.1 | 1.7 | 0.1 | 70.1 | |
| 性別 | 男性 (743) | 26.1 | 0.0 | 17.8 | 14.1 | 14.0 | 3.8 | 5.1 | 3.5 | 10.0 | 3.9 | 1.3 | 0.3 | 30.1 | |
| | 女性 (804) | 24.4 | 0.0 | 21.6 | 13.2 | 12.3 | 3.9 | 4.0 | 3.0 | 11.3 | 4.2 | 2.0 | 0.1 | 20.0 | |
| 年代別 | 20代 (351) | 27.6 | 0.0 | 21.1 | 11.1 | 13.1 | 3.1 | 5.1 | 2.8 | 10.3 | 4.3 | 1.1 | 0.3 | 10.0 | |
| | 30代 (379) | 25.3 | 0.0 | 20.3 | 12.9 | 12.7 | 4.5 | 4.0 | 3.2 | 12.4 | 3.7 | 0.8 | 0.3 | 80.0 | |
| | 40代 (398) | 24.4 | 0.0 | 19.8 | 14.3 | 13.1 | 3.0 | 4.3 | 3.8 | 10.6 | 3.8 | 2.8 | 0.0 | 0.3 | |
| | 50代 (419) | 23.9 | 0.0 | 18.1 | 15.8 | 13.6 | 4.5 | 4.8 | 3.1 | 9.5 | 4.5 | 1.9 | 0.2 | 90.0 | |
| 世代別 | 20~30代 (730) | 26.4 | 0.0 | 20.7 | 12.1 | 12.9 | 3.8 | 4.5 | 3.0 | 11.4 | 4.0 | 1.0 | 0.3 | 0.0 | |
| | 40~50代 (817) | 24.1 | 0.0 | 19.0 | 15.1 | 13.3 | 3.8 | 4.5 | 3.4 | 10.0 | 4.2 | 2.3 | 0.1 | 30.1 | |
| 都市別 | 上海 (771) | 25.4 | 0.0 | 19.5 | 13.6 | 12.7 | 3.6 | 4.3 | 3.0 | 11.4 | 4.3 | 1.8 | 0.3 | 80.1 | |
| | 上海以外 (776) | 25.0 | 0.0 | 20.1 | 13.7 | 13.5 | 4.0 | 4.8 | 3.5 | 9.9 | 3.9 | 1.5 | 0.1 | 50.0 | |

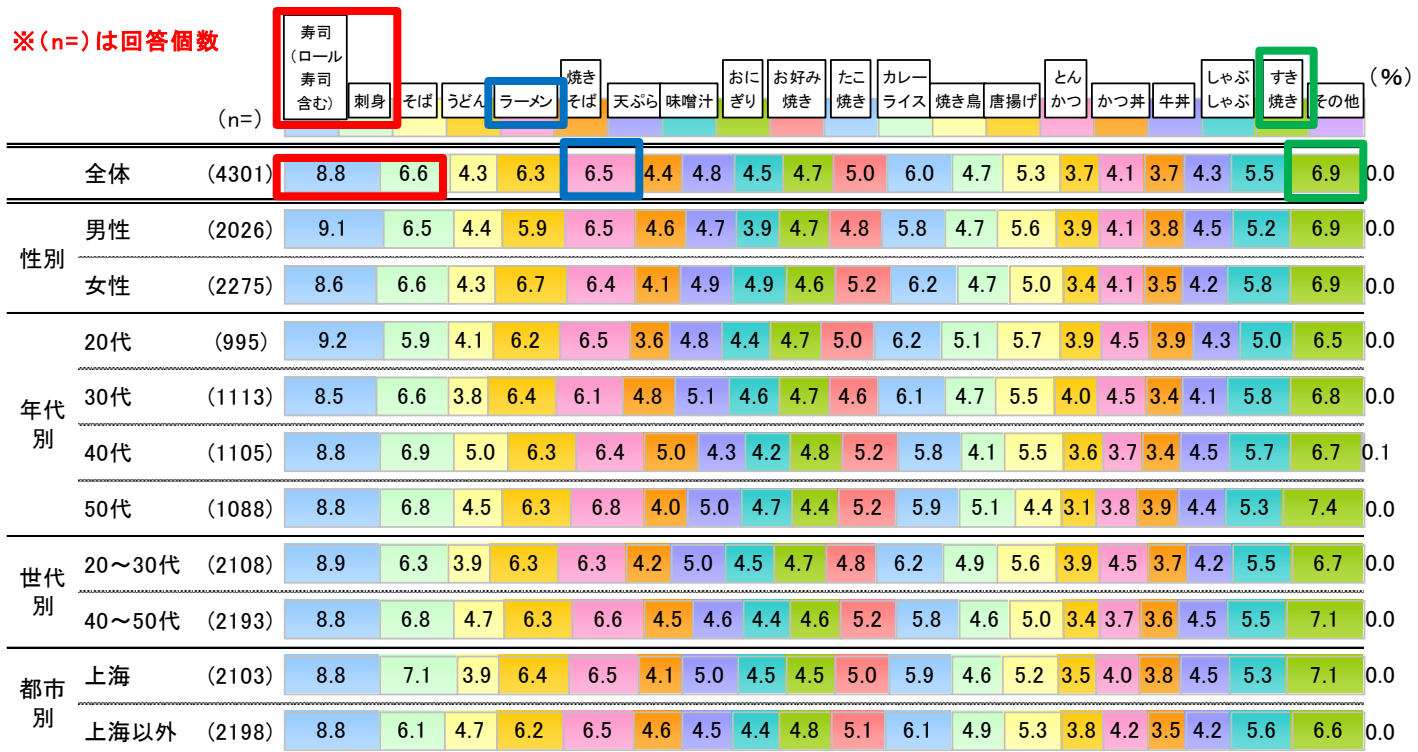
※本設問においては、実施国の料理は選択肢から除外。「中国」調査においては「中国料理」の選択肢を提示していない。

A2 好きな日本料理

「寿司」、「刺身」が人気。「すき焼き」、「ラーメン」も好評。

- 全体では、「寿司(ロール寿司含む)」が最も高く8.8%、次いで「すき焼き」が6.9%、「刺身」が6.6%、「ラーメン」が6.5%となった。
- 全体を本調査対象国・地域の結果と比べると、「すき焼き」を支持する回答割合は中国が最も大きく、次点である台湾の6.1%を上回った。
- すき焼きは、日本式の「火鍋」と捉えられ、受け入れられているもよう。日本風の味付け以外に、辛味をブレンドしたものなどローカライズされた味のメニューを置くレストランもある。たこ焼きは日本料理店以外の場でもスナック感覚でよく売られている。

質問:「好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)」



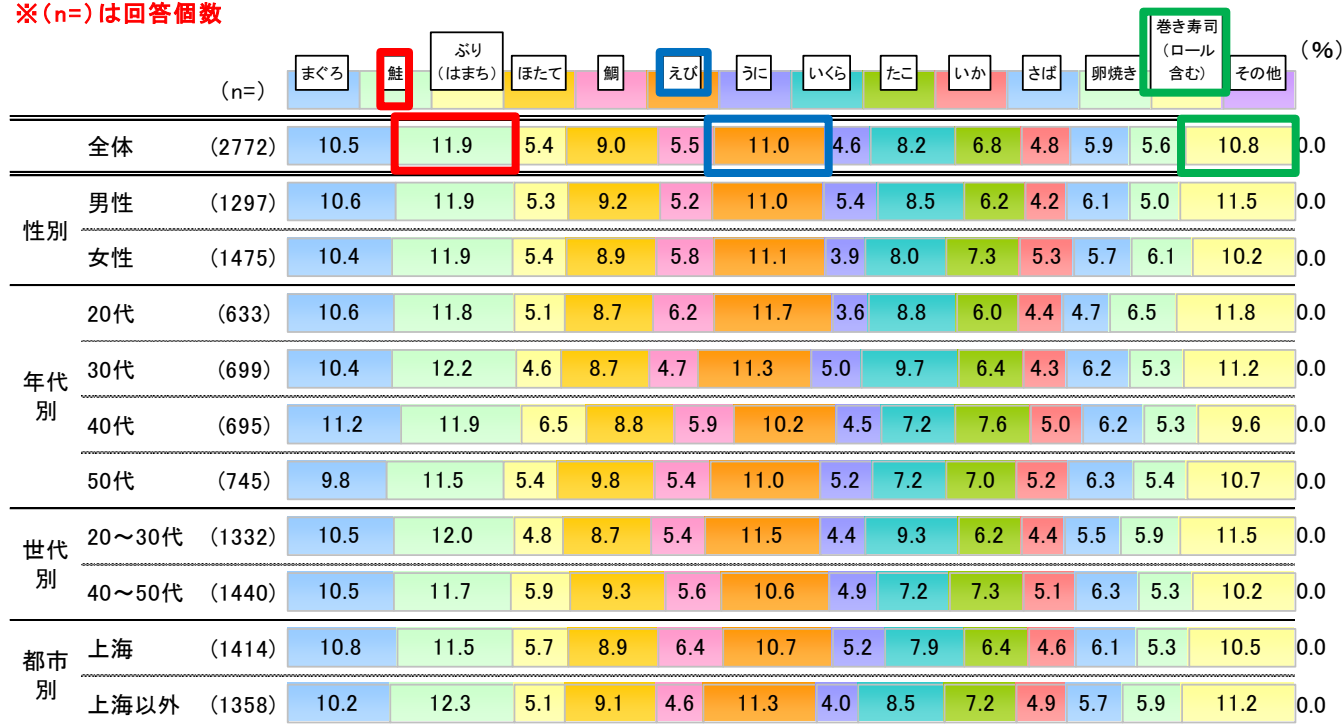
A3 好きな寿司ネタ・刺身

「サケ」が最も人気。次いで、「エビ」、「巻き寿司」、「マグロ」

- 全体では、「サケ」が最も高く11.9%、次いで「エビ」が11.0%、「巻き寿司(ロール含む)」が10.8%、「マグロ」10.5%となった。
- 性別、年代、都市問わず中国人消費者による「サケ」人気は高いことが見受けられる。中・高級スーパーマーケットの和食デリなどでパック詰めで売っている寿司でも主役はサケである。回転寿司店などでも「サケは必ず食べる」というイメージも浸透している。

質問:「好きな日本料理メニューのうち、「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。
好きな寿司ネタ・刺身はどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



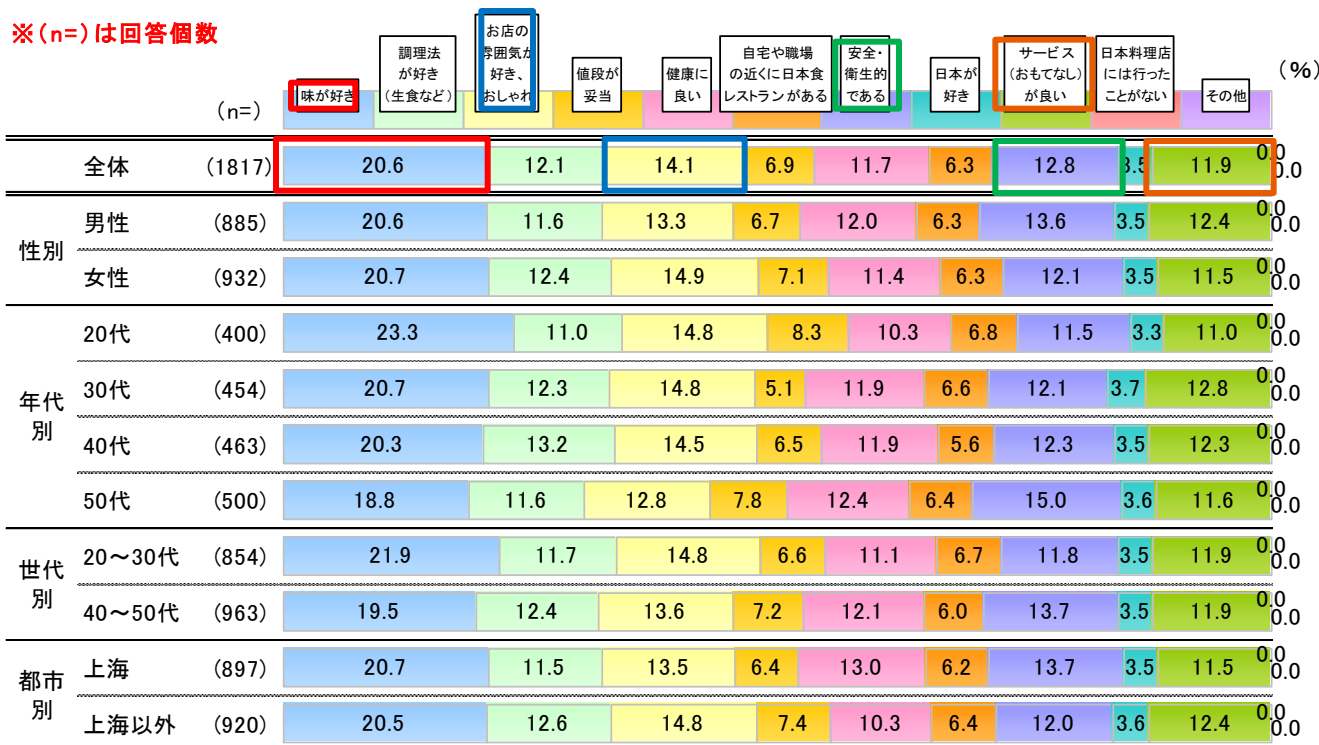
※本設問は、前問の「好きな日本料理」において「寿司」あるいは「刺身」と回答した方のみを対象。

A4 日本料理店に行く理由

「味が好き」、「おしゃれ」が理由。「サービスのよさ」を評価する声も

- 全体では、「味が好き」が最も高く20.6%、次いで「お店の雰囲気が好き、おしゃれ」が14.1%、「安全・衛生的である」が12.8%となった。
- 本調査対象国・地域の結果と比べると、「サービスが良い」の回答割合は中国が最も大きく、次点であるイタリアの9.2%を上回った。
- 上海および上海近郊都市は日本レストランが多く、価格帯も高級店から気軽に行ける店まで幅広い。低カロリーでヘルシーというイメージは浸透している。

質問:「日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。」



2. 食品購入に関する設問

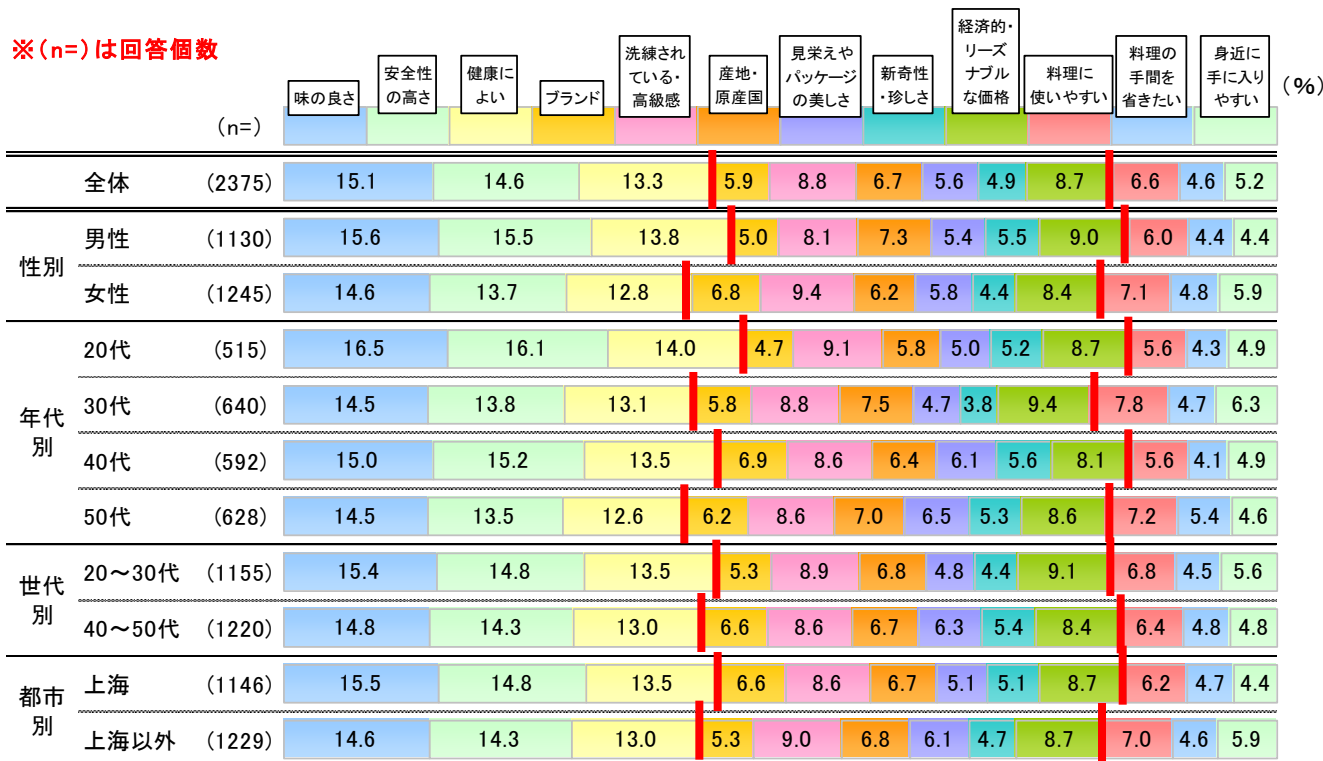
- Q5** 日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。
日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか。
- Q6** 日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。
輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか。
- Q7** 具体的に参考にされているサイトを教えてください。

A5 食品購入時の重視点

通常の食品購入時には「味の良さ」、「安全性」、「健康によい」を重視

- 全体では、「味の良さ」が最も高く15.1%、次いで「安全性の高さ」が14.6%、「健康によい」が13.3%となった。
- 「味の良さ」、「安全性の高さ」、「健康によい」など品質的な要求は『男性』や『20代』の回答が比較的高い割合であった。
一方、「料理に使いやすい」、「料理の手間を省きたい」、「身近に手に入りやすい」など生活的な要求は『女性』や『30代』の回答が比較的高かった。
- 中国国内では、近年中国産食品の安全性にかかわる事案が発生しており、消費者の食の安全志向が高まっている。食品購入時に、安全性の高さが重視されるといった本調査結果の背景の一つといえる。

質問:「日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。」



A6 輸入食品等購入時の情報源

「インターネットサイト」を重要視、他国と比べ「テレビ広告」も有効な情報源に

- 全体では、「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS(以下、「インターネット」とする)」が最も高く17.2%、次いで「友人、知人のすすめ」が16.9%、「信頼できるブランド・メーカーの商品」が14.8%となった。
- 本調査を実施した他国・地域の結果と比べると、「テレビや映画の広告」の回答割合は中国が最も大きかった。

質問:「日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きます。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。」



A7 輸入食品等購入時等の情報源（SNS、サイト名）

「ネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」を重視、中国が調査対象7カ国中トップ

- 輸入食品等の購入時の重要情報源について「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した人数は293人、回答個数は369と、調査対象7カ国中で最多となった。
- 参照サイトをみると「大衆点評（グルメサイト）」が92点で最も多く、次いで「新浪マイクロブログ」、「人人網（SNS）」となった。インフラとして機能していることに加え、クーポン券を利用することで得をする点が支持される背景となっているもよう
- FacebookやGoogleなど他国では横断的にみられたグローバルサイトがないなど、中国独特のネット環境が伺える。

質問：「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。
具体的に参考にされているサイトを教えてください。」

※本設問は、前問の「輸入食品の購入時の重要情報源」において「インターネットのロコミサイト、SNS、ブログ」と回答した方のみを対象。

全体

| 国名 | 回答者数 | 回答個数 |
|------|------|------|
| 中国 | 293 | 369 |
| 香港 | 121 | 144 |
| 台湾 | 134 | 177 |
| 韓国 | 150 | 206 |
| 米国 | 74 | 97 |
| フランス | 43 | 43 |
| イタリア | 41 | 43 |

中国

| サイト名 | 回答個数 |
|----------------------------------|------|
| 大衆点評 (グルメ・娯楽・美容など都市生活のロコミサイト) | 92 |
| 新浪マイクロブログ | 54 |
| 人人網(SNS) | 48 |
| 新浪(ポータルサイト) | 30 |
| QQ(ポータルサイト) | 16 |
| 新浪ブログ | 13 |
| 天涯 (コミュニティサイト) | 13 |
| 開心網(SNS) | 12 |
| 美食天下 (グルメサイト) | 7 |
| 百度(検索サイト) | 5 |
| 搜狐(ポータルサイト) | 5 |



大衆点評(画像左)は、グルメ・娯楽・美容などを中心とした都市生活のロコミサイト。2003年に設立。グルメ系モバイルアプリにおいて、48%の市場シェアを獲得している。新浪マイクロブログ(新浪微博、画像右)は中国版Twitterとも呼ばれ、中国の他、台湾や香港でも広く普及している。

3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

Q8 あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。

Q9 日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。

Q10 日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。

Q11 あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。

Q12 あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。

Q13 日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。

Q14 日本以外の他産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。

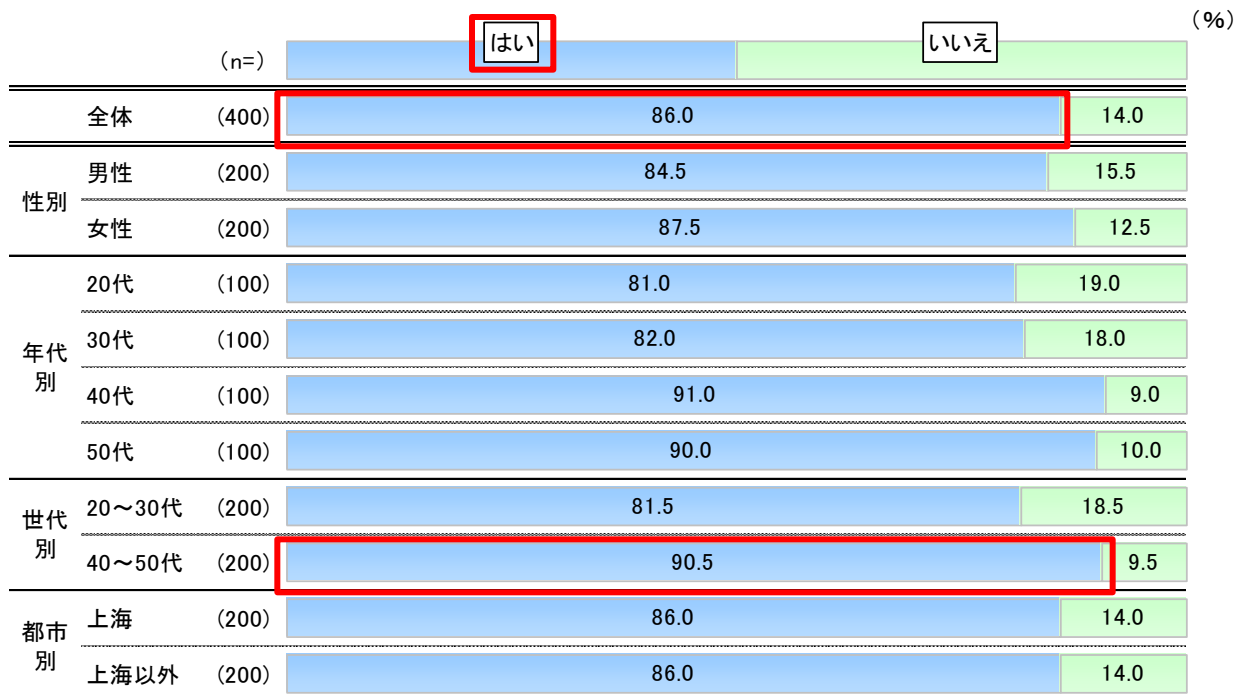
A8 日本産清酒の購入経験

日本産清酒は8割以上が購入経験あり、40～50代の購入経験は9割以上

- 全体では、「はい(購入経験あり)」が86.0%と、「いいえ(購入経験なし)」の14.0%を上回った。
- 40代～50代の購入経験は9割以上と高い(年代別で「はい」をみると、『40代』が最も高く91.0%、次いで『50代』が90.0%、『30代』が82.0%)。世代別で「はい」をみると、『40～50代』が90.5%と、『20～30代』の81.5%を上回った。
- 本調査結果からも、中国消費者の清酒の購入割合が非常に高いことが明らかになり、同国の清酒市場の成熟、参入環境が整備されている様子がうかがえる。しかし、中国においては、日系酒造メーカーはじめ現地で清酒を生産している企業も多い。そのため、「購入経験あり」の割合は非常に高いものの、日本産と中国産の区別を明確に認識せず回答している可能性もある。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A9 日本産清酒の用途

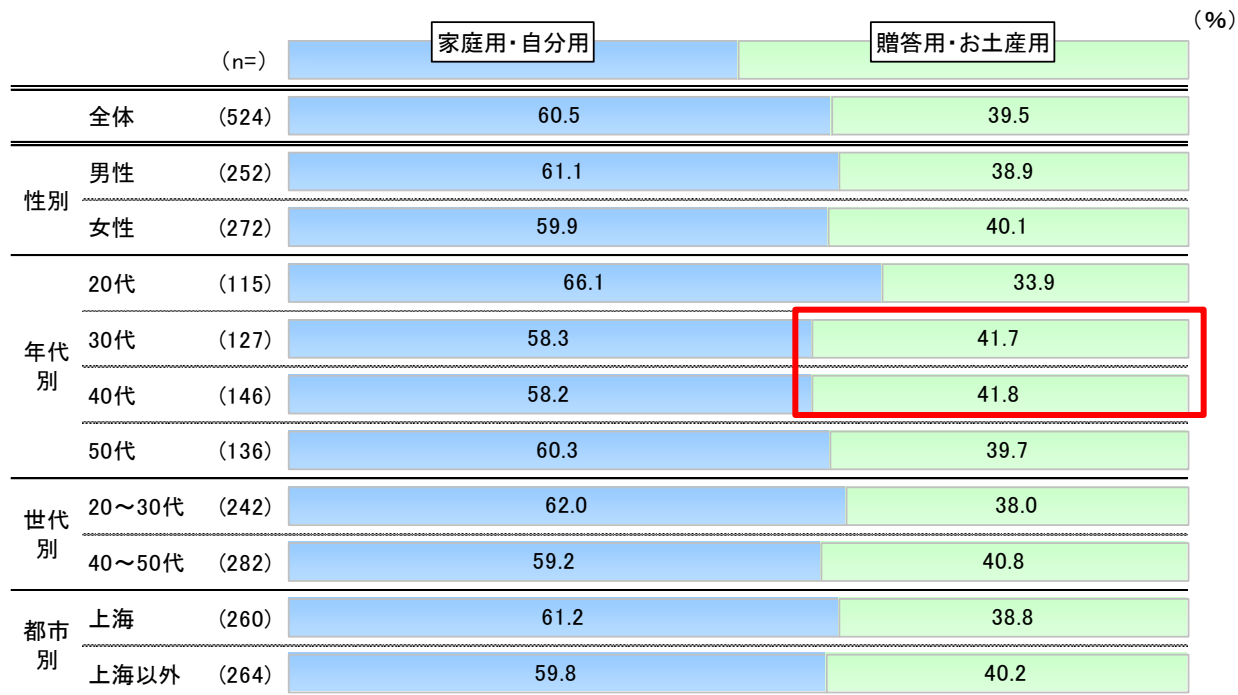
「贈答用・お土産用」の割合が比較的高い結果に(特に30代や40代)

- 全体では、「家庭用・自分用」が60.5%と、「贈答用・お土産用」の39.5%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『20代』が最も高く66.1%、次いで『50代』が60.3%、『30代』が58.3%となった。
- 本調査の他の対象国・地域の結果と比べると、「贈答用・お土産用」の回答割合は中国が最も大きく、次点である台湾の31.9%を上回った。

質問:「日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象

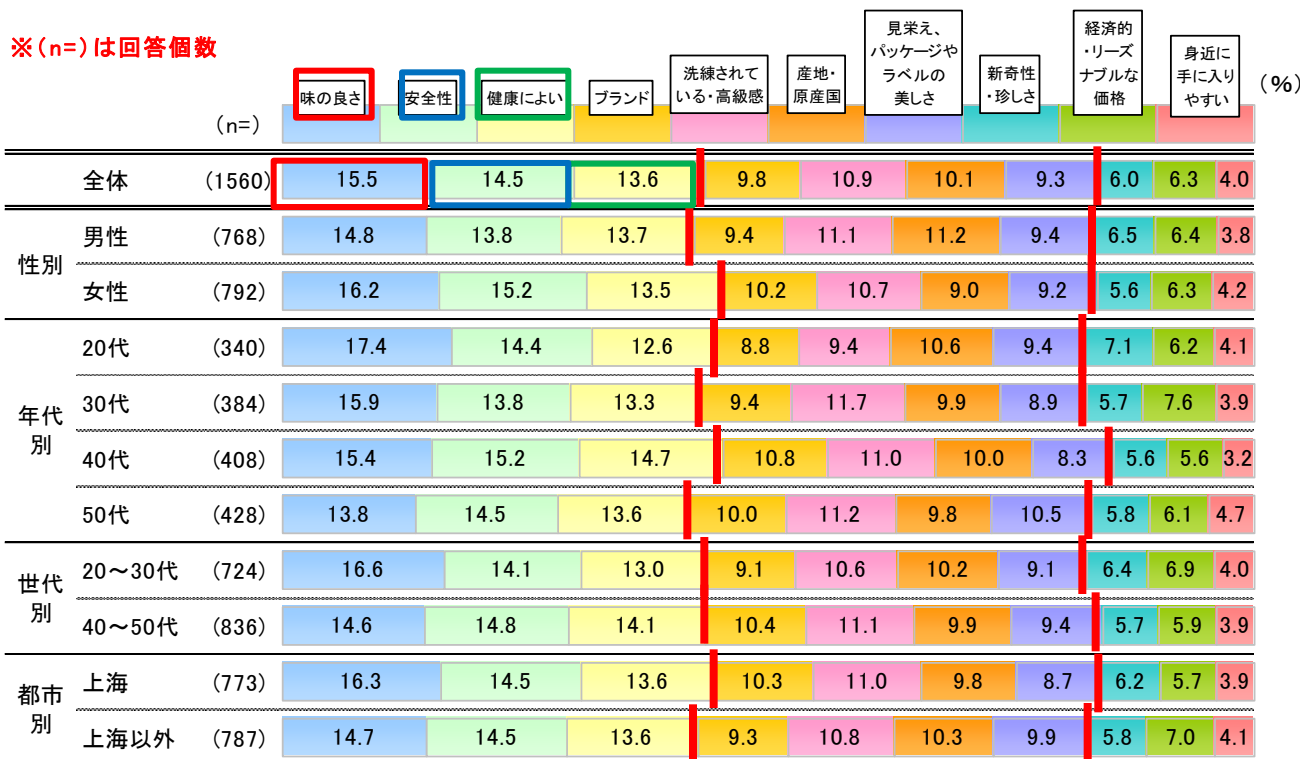


A10 日本産清酒購入時の重視点

清酒購入時には「味の良さ」、「安全性」、「健康によい」を重視

- 全体では、「味の良さ」が最も高く15.5%、次いで「安全性」が14.5%、「健康によい」が13.6%となった。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『20代』が最も高く17.4%、次いで『30代』が15.9%、『40代』が15.4%となった。
- 「味の良さ」、「安全性」、「健康によい」など品質的な要求は『女性』や『20代』が多く、他の属性を上回った。
一方、「料理に使いやすい」、「料理の手間を省く」、「身近に手に入りやすい」など生活的な要求は『女性』や『30代』の回答で比較的高い割合がみられる。

質問:「日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象

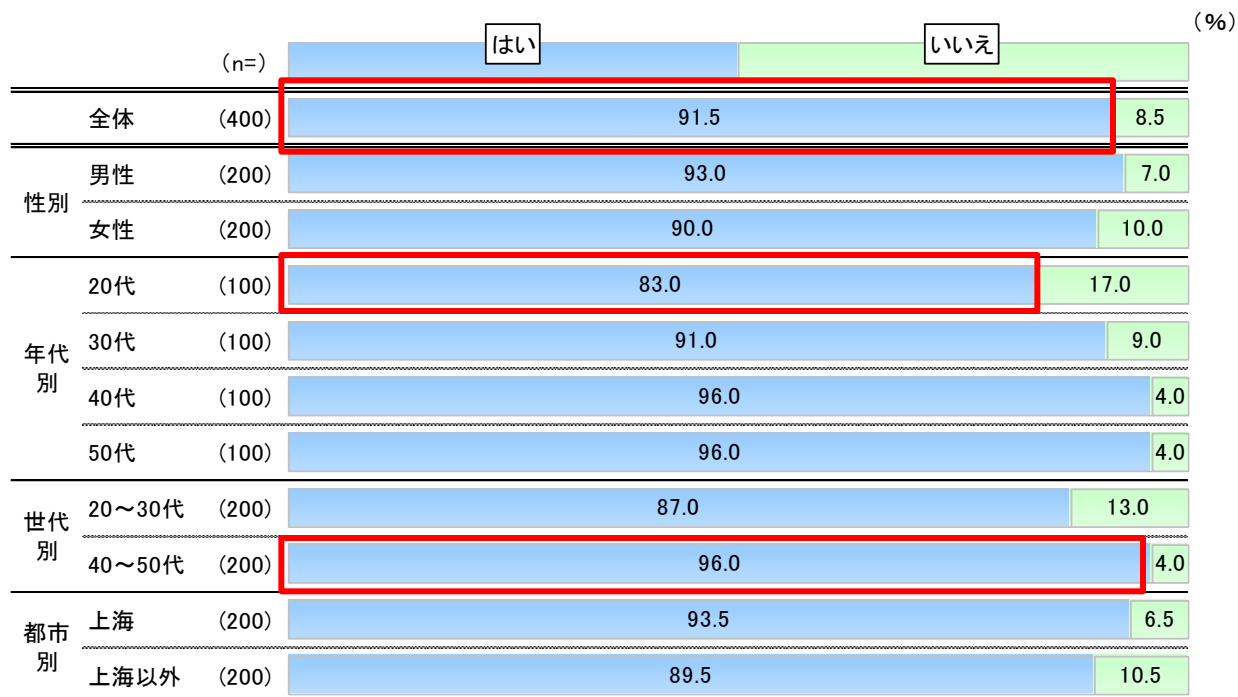
A11 日本産清酒の消費経験

全体の9割超が消費経験「あり」と回答、40～50代は95%以上と突出

- 全体では、「はい」が91.5%と、「いいえ」の8.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『40代』『50代』が最も高く96.0%、次いで『30代』が91.0%、『20代』が83.0%となった。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数

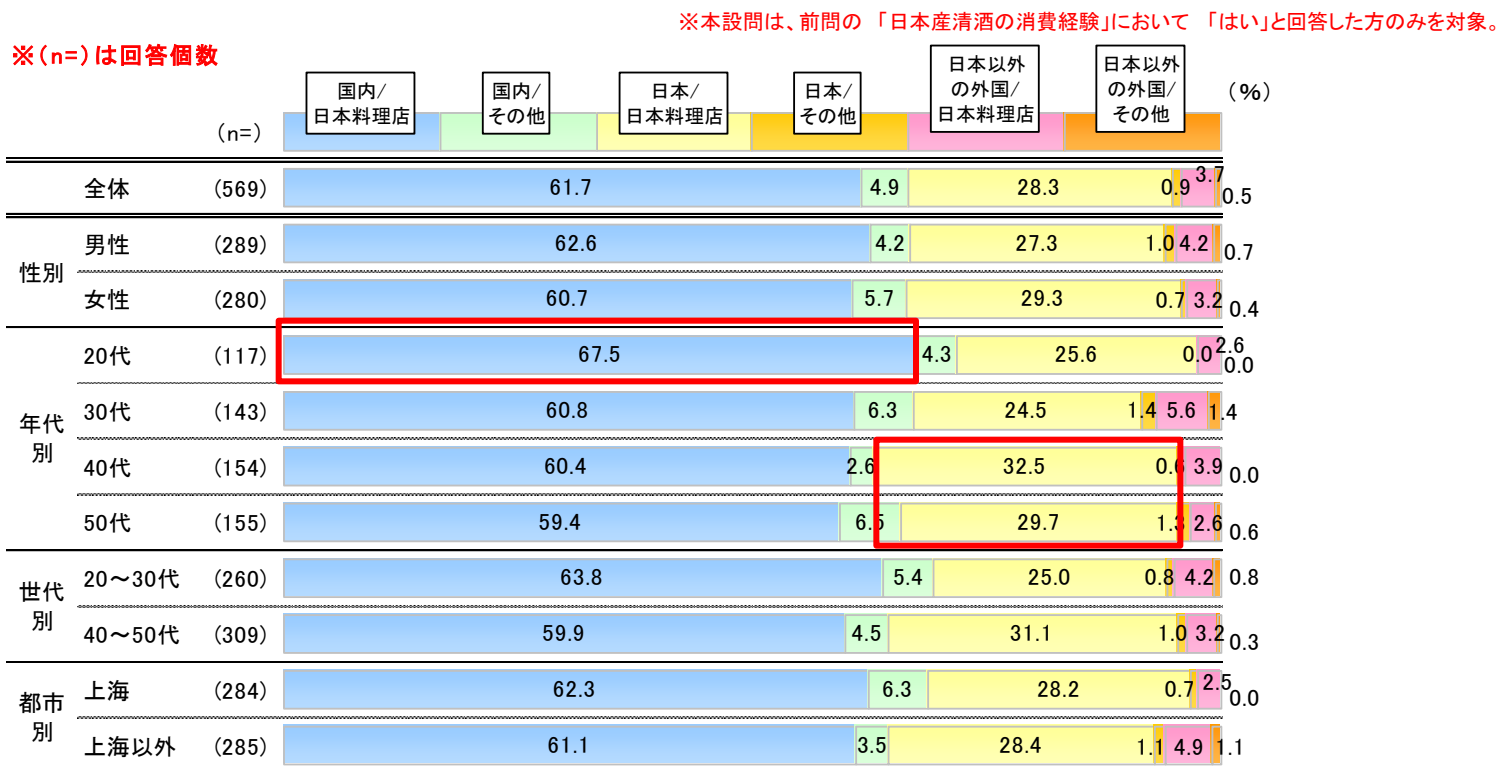


A12 日本産清酒の消費場所

20代は7割近くが国内日本料理店で消費、40代のうち3人に1人は日本で消費

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く61.7%、次いで「日本/日本料理店」が28.3%、「国内/その他」が4.9%となった。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く67.5%、次いで『30代』が60.8%、『40代』が60.4%となった。
- 『40～50代』は「日本/日本料理店」の割合が高い。特に『40代』に関しては約3分の1が「日本/日本料理店」で消費している。

質問:「あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

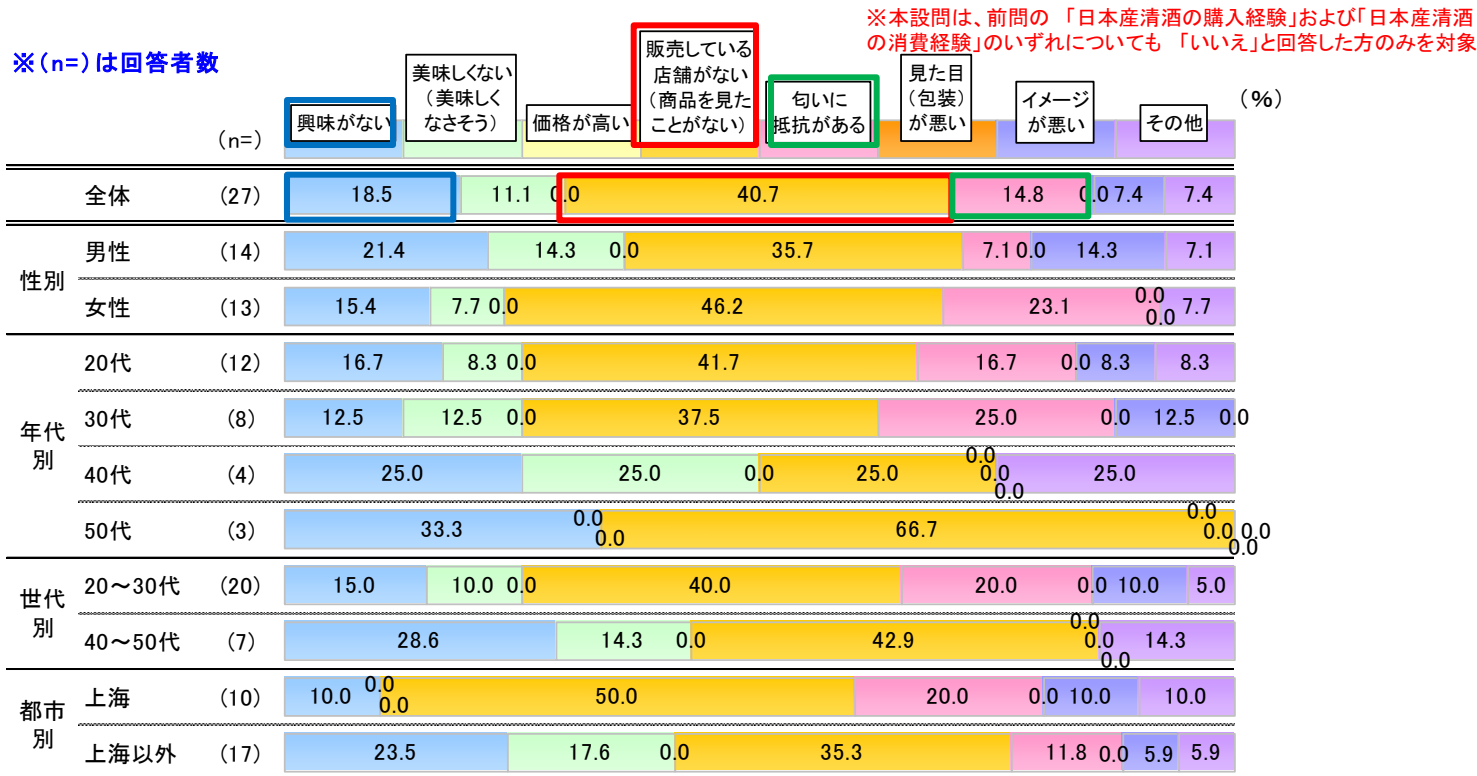


A13 日本産清酒を飲んだことがない理由

購入および消費経験なしは27人と低い数値。理由は「販売店舗を見かけない」

- 全体では、「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が40.7%、「興味がない」18.5%、「匂いに抵抗がある」14.8%となった。
- 性別で「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」をみると、『女性』が46.2%と、『男性』の35.7%を上回った。
- 年代別で「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」をみると、『50代』が66.7%と最も多い。
- 都市別で「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」をみると、『上海』が50.0%と、『上海以外』の35.3%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、購入および消費したことがない人の数が27人と、次点である台湾の70人を大きく下回った。

質問:「日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」



A14 日本産清酒を飲んだ評価

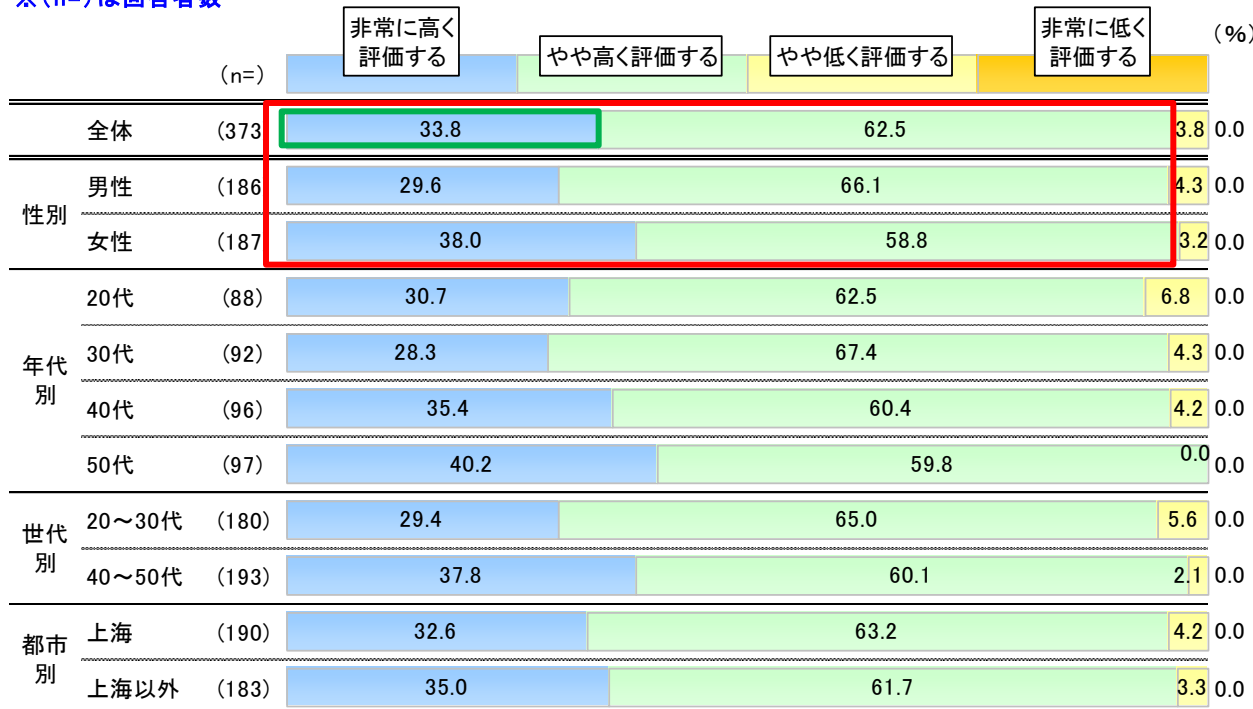
年代、性別、都市を問わず9割以上が「高く評価」、女性の評価が男性を上回る

- 全体では、「やや高く評価する」が62.5%、次いで「非常に高く評価する」が33.8%、「やや低く評価する」が3.8%となった。
- 性別で「やや高く評価する」をみると、『男性』が66.1%と、『女性』の58.8%を上回った。
- 年代別で「やや高く評価する」をみると、『30代』が最も高く67.4%、次いで『20代』が62.5%、『40代』が60.4%となった。
- 世代別で「やや高く評価する」をみると、『20～30代』が65.0%と、『40～50代』の60.1%を上回った。
- 都市別で「やや高く評価する」をみると、『上海』が63.2%と、『上海以外』の61.7%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「非常に高く評価する」の回答割合は中国が最も大きく33.8%で、次点であるイタリアの23.1%を上回った。

質問:「日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒(日本酒)を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」あるいは「日本産清酒の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答者数



4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

- Q15 あなたは、日本産緑茶を購入したことがありますか。
- Q16 日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。
- Q17 日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。
- Q18 あなたは、日本産緑茶を飲んだことがありますか。
- Q19 あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。
- Q20 日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
- Q21 日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

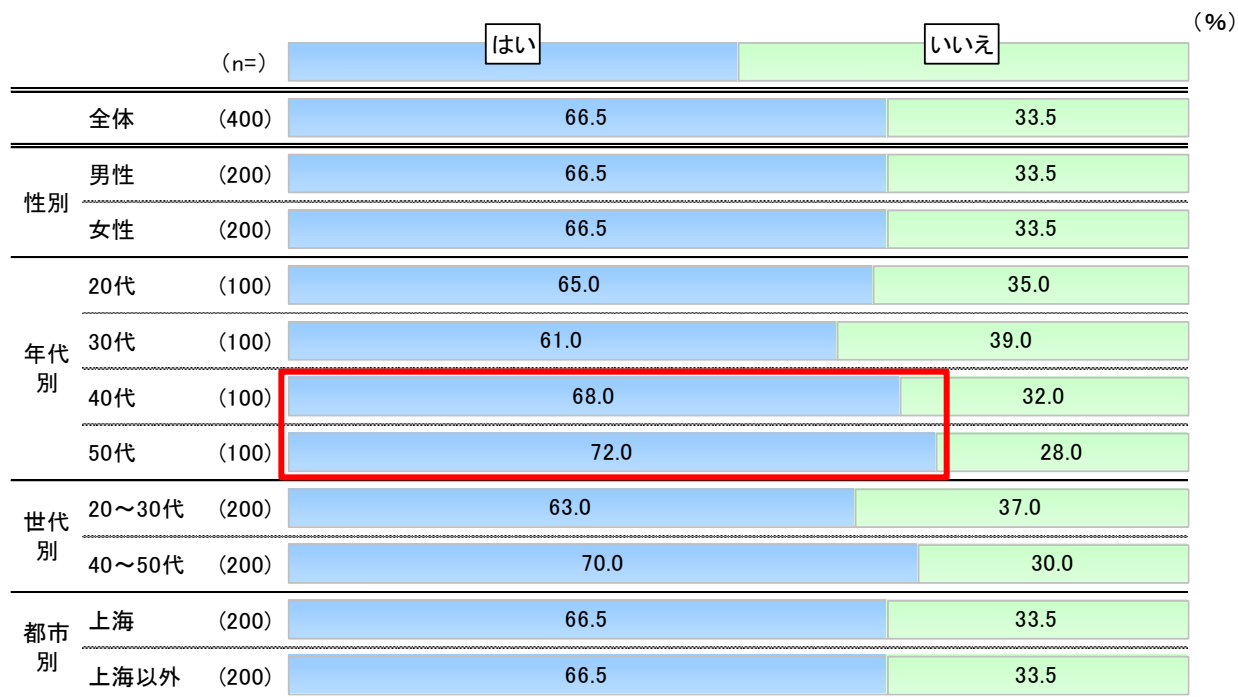
A15 日本産緑茶の購入経験

全体の6割が「購入経験あり」、高年齢層での回答割合の高さが目立つ

- 全体では、「はい(購入経験あり)」が66.5%と、「いいえ(購入経験なし)」の33.5%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』と『女性』が66.5%で同率となった。
- 高年齢層での購入経験の高さが目立った(年代別で「はい」をみると、『50代』が最も高く72.0%、次いで『40代』が68.0%、『20代』が65.0%)。
- 中国で、日本産緑茶の茶葉は、日本食材店や百貨店、高級スーパー等に行かなければ購入することが難しい一方、ペットボトル入りの緑茶はコンビニエンスストアやスーパー等で一般的に手に入り、日常的に飲まれている。本回答は茶葉だけでなくペットボトル入りの緑茶を含めた日本産緑茶についての回答と思われる。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A16 日本産緑茶の用途

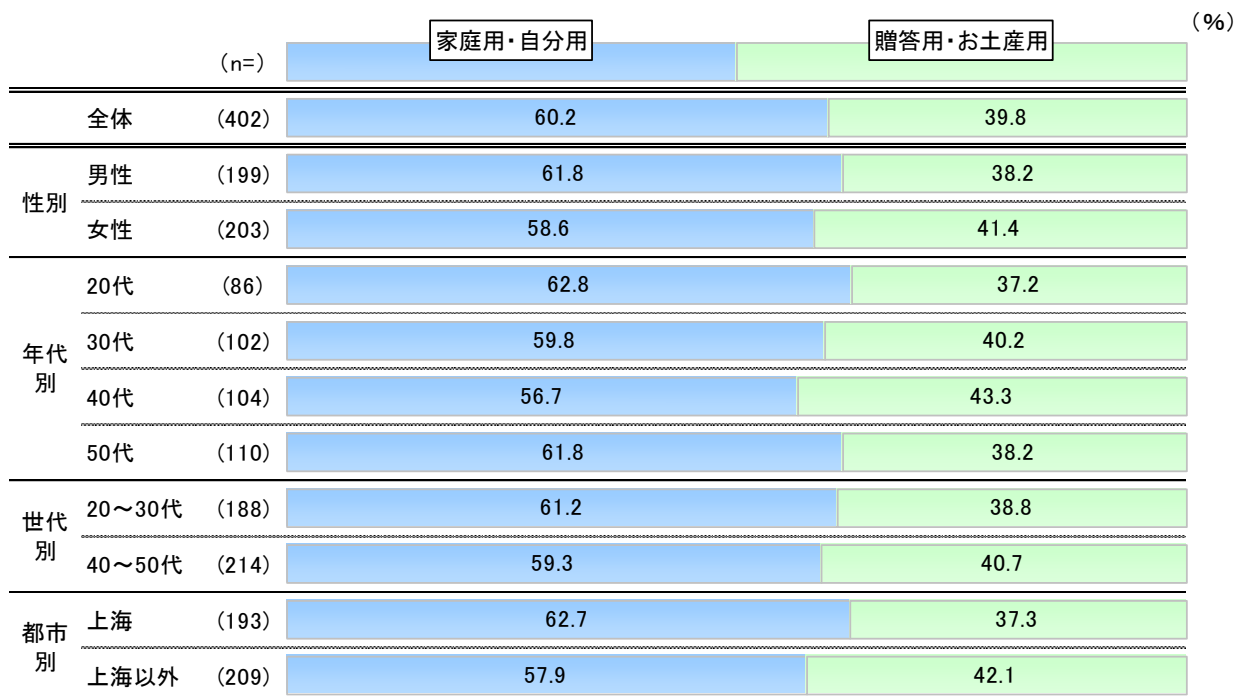
「贈答用・お土産用」の割合が比較的高い結果に

- 全体では、「家庭用・自分用」が60.2%と、「贈答用・お土産用」の39.8%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『20代』が最も高く62.8%、次いで『50代』が61.8%、『30代』が59.8%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「贈答用・お土産用」の回答割合は中国が最も大きく39.8%で、次点である韓国の27.6%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象

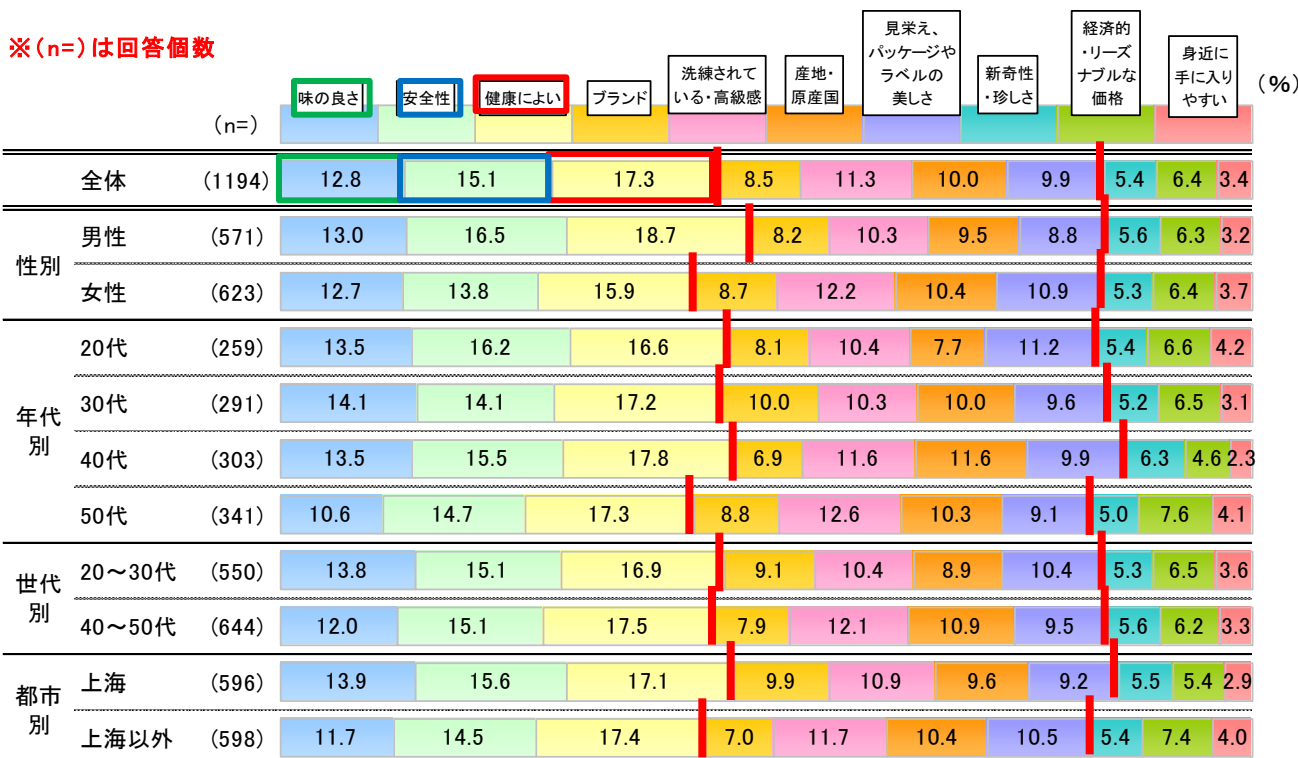


A17 日本産緑茶購入時の重視点

「健康によい」を最も重視。次いで「安全性」、「味の良さ」

- 全体では、「健康によい」が最も高く17.3%、次いで「安全性」が15.1%、「味の良さ」が12.8%となった。
- 性別で「健康によい」をみると、『男性』が18.7%と、『女性』の15.9%を上回った。
- 「味の良さ」、「安全性」、「健康によい」など品質的な要求は『男性』が『女性』を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。

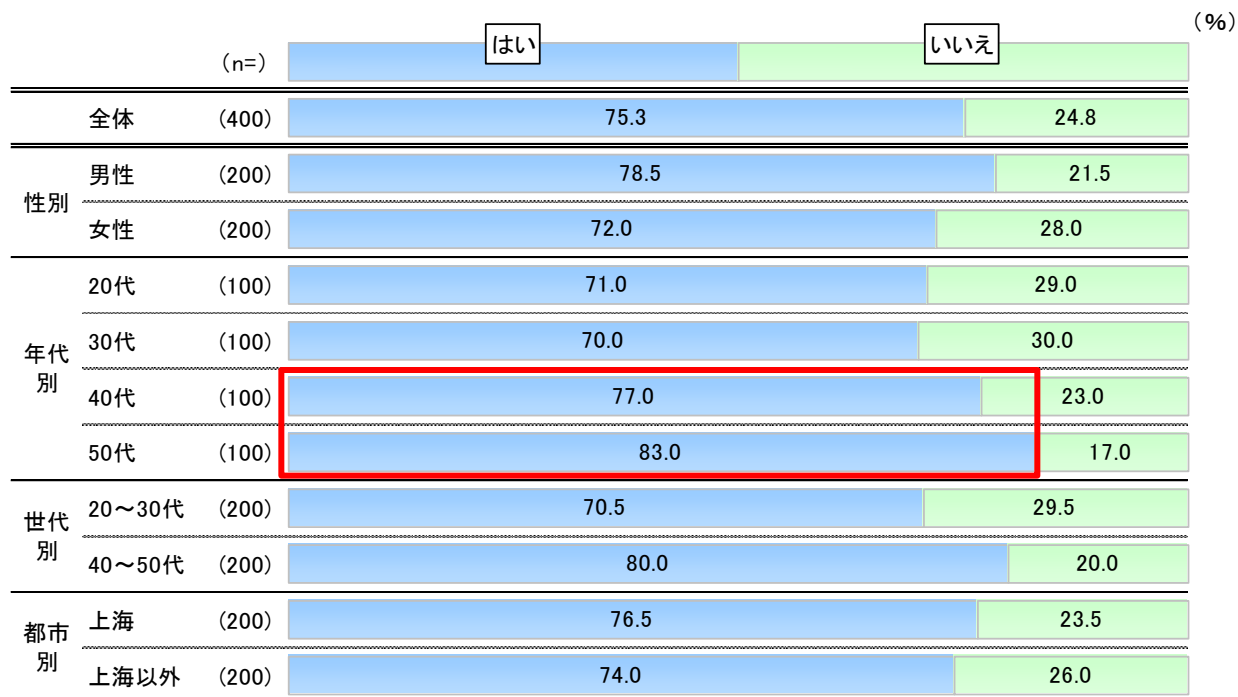
A18 日本産緑茶の消費経験

7割が消費経験あり、40～50代では8割が消費経験ありと回答

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が75.3%と、「いいえ(消費経験なし)」の24.8%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『50代』が最も高く83.0%、次いで『40代』が77.0%、『20代』が71.0%となった。
世代別で「はい」をみると、『40～50代』が80.0%と、『20～30代』の70.5%を上回った。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



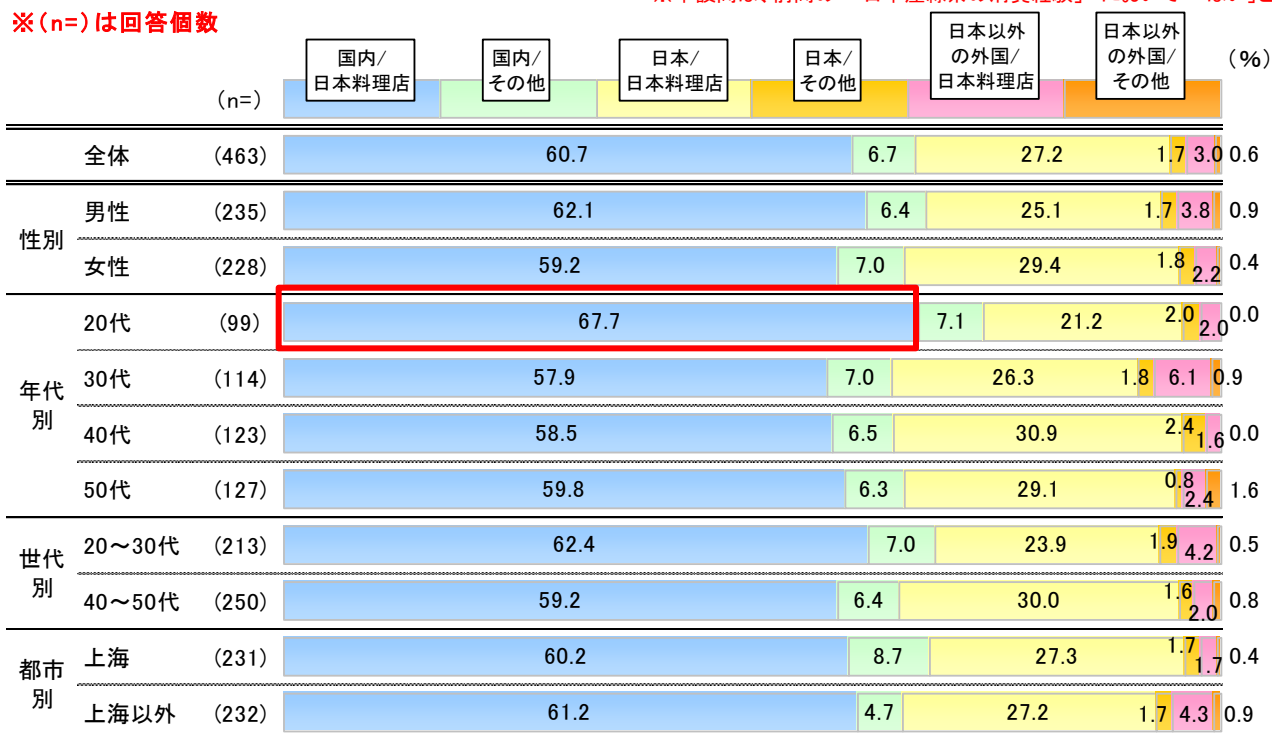
A19 日本産緑茶の消費場所

全体の6割、20代では7割近くが「国内/日本料理店」で消費

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く60.7%、次いで「日本/日本料理店」が27.2%、「国内/その他」が6.7%となった。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く67.7%、次いで『50代』が59.8%、『40代』が58.5%となった。

質問:「あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。
飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の消費経験」において「はい」と回答した方のみを対象

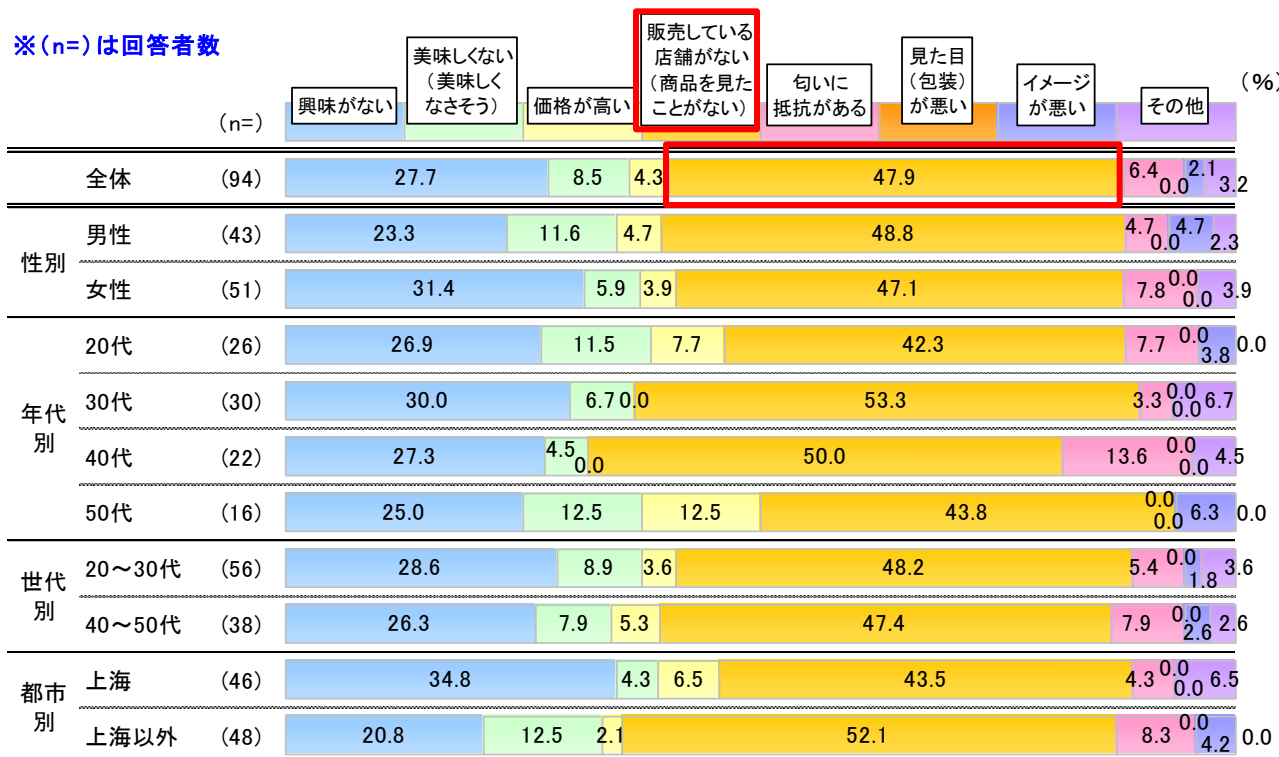


A20 日本産緑茶を飲んだことがない理由

半数近くが「商品を見たことがない」と回答、認知度向上が課題

- 全体では、「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が最も高く47.9%、次いで「興味がない」が27.7%。
- 年代別で「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」をみると、『30代』が最も高く53.3%、次いで『40代』が50.0%、『50代』が43.8%となった。
- 都市別で「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」をみると、『上海以外』が52.1%と、『上海』の43.5%を上回った。
- 現状、輸入食品などを扱っている規模の大きいスーパーマーケットでも、日本産緑茶(茶葉)を見かけることはあまりない。茶のコーナーは中国茶、紅茶が中心となっている店舗が多い。

質問:「日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」



※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」および「日本産緑茶の消費経験」のいずれについても「いいえ」と回答した方のみを対象。

A21 日本産緑茶を飲んだ評価

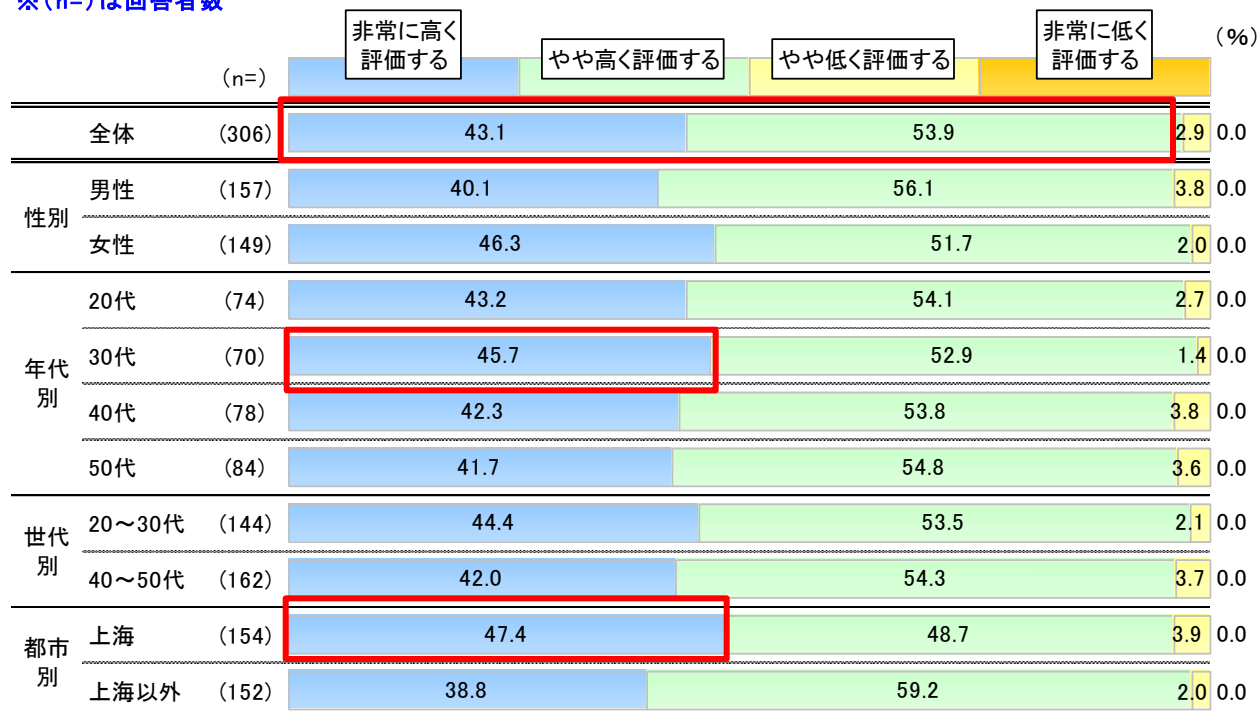
性別、年代、都市問わずすべての属性で高評価。「非常に低い」は0%

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く53.9%、次いで「非常に高く評価する」が43.1%、「やや低く評価する」が2.9%となった。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『30代』が最も高く45.7%、次いで『20代』が43.2%、『40代』が42.3%となった。
- 都市別で「非常に高く評価する」をみると、『上海』が47.4%と、『上海以外』の38.8%を上回った。

質問:「日本以外の他産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」あるいは「日本産茶の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答者数



5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問

- Q22** 日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。
- Q23** 食べた/飲んだ場所
- Q24** 購入した場合はその用途
- Q25** 食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点
- Q26** 他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
- Q27** 日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善してほしい点)や、日本産食品を買わない理由はありますか？

A22-1 消費経験があり好きな日本産品

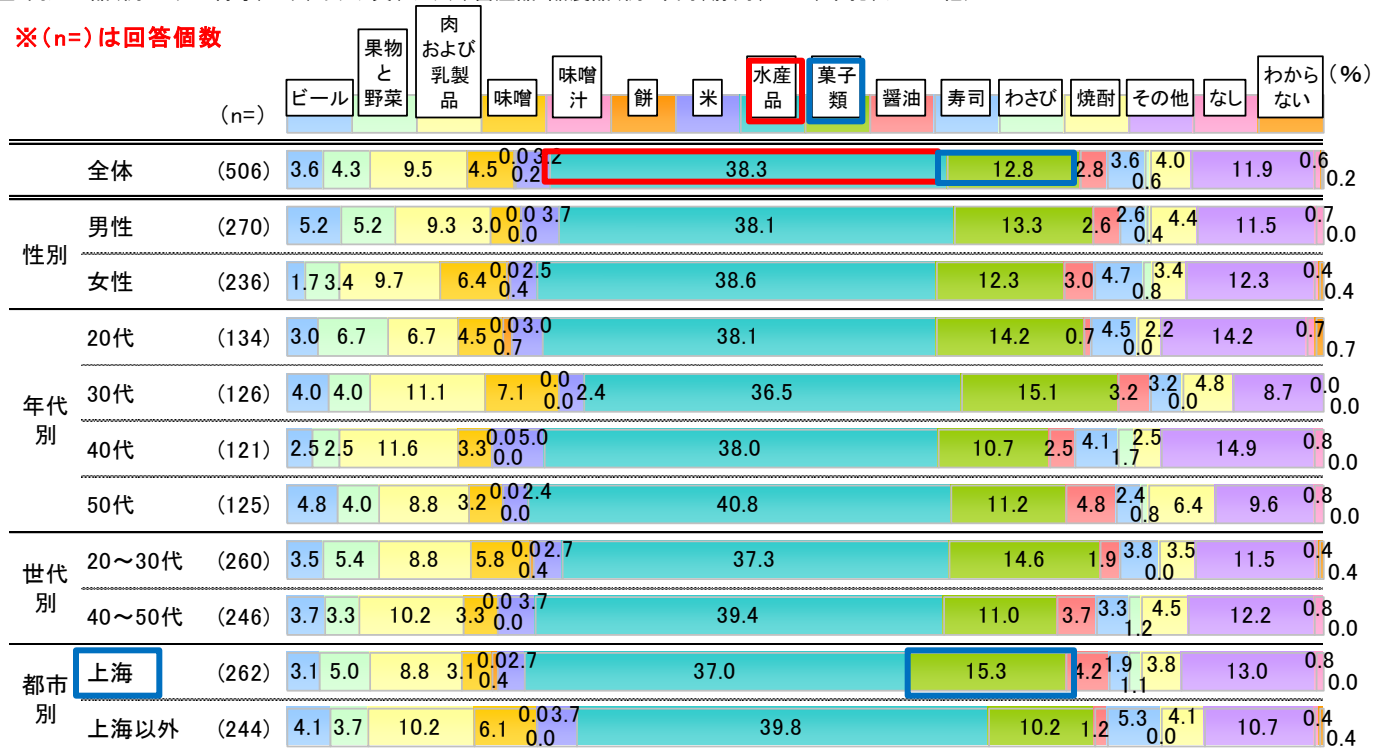
「水産品」が最も好まれる結果に。上海で高い「菓子類」の評価

- 全体では、「水産品」が最も高く38.3%、次いで「菓子類」が12.8%、「肉および乳製品」が9.5%となった。
- 「菓子類」の人気は上海で高かった（「上海」15.3%、「上海以外」10.2%）。

質問：「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

例：米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類（例：チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他）、果実・野菜（例：りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト他）、水産・同加工品（例：マグロ刺身、ブリ、ホタテ貝、サケ）、畜産品・酪農品（例：牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ他）

※(n=)は回答個数



A22-2 消費経験があり好きな日本産品(品目別)

「サケ」人気突出※ 次いでマグロ、チョコレートが人気。ブランド名指定による回答も。

※中国ではノルウェー産はじめ非日本産のサケが多く流通しているため、日本産と非日本産で産地誤認をしている回答も含まれている可能性がある。

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

| 品名 | 個数 |
|----------|-----|
| サケ | 130 |
| サケ | 122 |
| サケの刺身 | 8 |
| マグロ | 45 |
| マグロの刺身 | 30 |
| マグロ | 15 |
| チョコレート | 29 |
| チョコレート | 25 |
| 明治 | 2 |
| 明治チョコレート | 2 |
| ビスケット | 25 |
| みそ | 23 |
| 牛肉 | 23 |
| 焼酎 | 20 |
| 寿司 | 19 |
| 寿司 | 18 |
| 巻き寿司 | 1 |
| ビール | 19 |
| ビール | 17 |
| アサヒ | 1 |
| キリン | 1 |
| サントリー | 1 |
| ホタテ貝 | 18 |
| ホタテ貝 | 16 |
| ホタテ貝刺身 | 1 |
| 北海道のホタテ貝 | 1 |

| 品名 | 個数 |
|--------------|----|
| 米 | 18 |
| 米 | 15 |
| コシヒカリ | 2 |
| 新潟米 | 1 |
| 玄米 | 1 |
| 菓子 | 17 |
| しょうゆ | 14 |
| しょうゆ | 11 |
| しょうゆ(キッコーマン) | 3 |
| 刺身 | 9 |
| ケーキ | 8 |
| チーズ | 8 |
| 果物 | 8 |
| 水産品 | 7 |
| サバ | 6 |
| 畜産品 | 5 |
| りんご | 5 |
| 牛乳 | 5 |
| 牛乳 | 2 |
| 牛乳パウダー | 3 |
| ハム | 4 |
| パン | 4 |
| わかめ | 4 |
| 魚 | 4 |
| わさび | 3 |
| ウナギ | 3 |
| せんべい | 3 |
| 天ぷら | 3 |

| 品名 | 個数 |
|---------|----|
| 肉 | 3 |
| カレー | 2 |
| キウイ | 2 |
| マスタード | 2 |
| メロン | 2 |
| ゆず | 2 |
| ラーメン | 2 |
| 餡 | 2 |
| 酒 | 2 |
| 即席めん | 2 |
| 納豆 | 2 |
| 味の素 | 2 |
| 麺 | 2 |
| イカ | 1 |
| うどん | 1 |
| エビ | 1 |
| おにぎり | 1 |
| コココーラ | 1 |
| スペアリブ | 1 |
| ソーセージ | 1 |
| たこ焼き | 1 |
| とうもろこし | 1 |
| ドラ焼き | 1 |
| フライドエッグ | 1 |
| マヨネーズ | 1 |
| みりん | 1 |
| ヨーグルト | 1 |
| ラディッシュ | 1 |

| 品名 | 個数 |
|----------|----|
| 飲料 | 1 |
| 鰹節 | 1 |
| 牛丼(吉野家) | 1 |
| 鯨の刺身 | 1 |
| 玄米茶 | 1 |
| 黒ニンニク | 1 |
| 山椒 | 1 |
| 枝豆 | 1 |
| 焼肉 | 1 |
| 森永 | 1 |
| 鯛 | 1 |
| 大分きのこ | 1 |
| 豆腐 | 1 |
| 豚肉 | 1 |
| 乳製品 | 1 |
| 麦茶 | 1 |
| 北海道じゃがいも | 1 |
| 餅 | 1 |
| 野菜 | 1 |
| 緑茶 | 1 |
| いちご | 1 |
| ブリ | 1 |
| 特になし | 3 |
| 不明 | 9 |

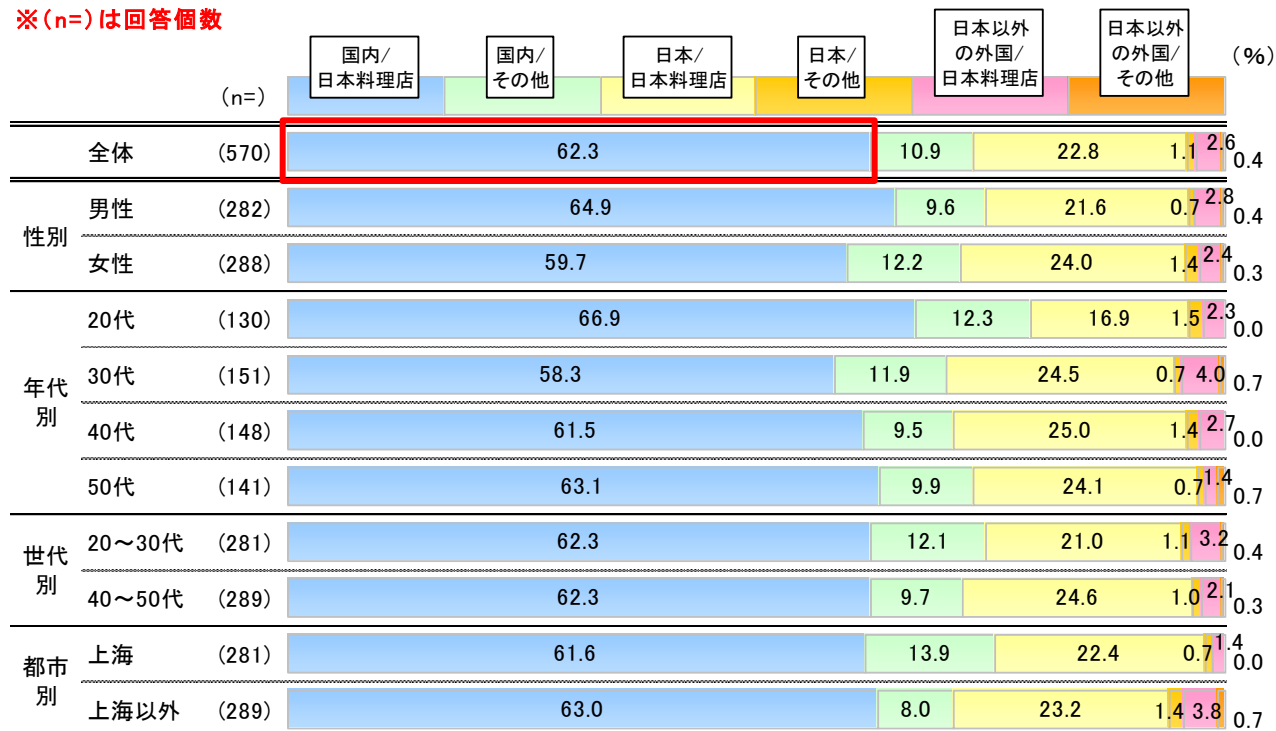
A23 日本製品の消費場所

全体として6割が「国内/日本料理店」で消費。清酒や茶と同傾向に

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く62.3%、次いで「日本/日本料理店」が22.8%、「国内/その他」が10.9%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『男性』が64.9%と、『女性』の59.7%を上回った。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く66.9%、次いで『50代』が63.1%、『40代』が61.5%となった。
- 都市別で「国内/日本料理店」をみると、『上海以外』が63.0%と、『上海』の61.6%を上回った。

質問：「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、食べた/飲んだ場所を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A24 日本製品の用途

7割以上が「家庭用・自分用」に購入

- 全体では、「家庭用・自分用」が75.1%と、「贈答・お土産用」の24.9%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『20代』が最も高く76.4%、次いで『30代』が75.6%、『50代』が74.4%となった。

質問：「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、購入したことがある場合、その用途を教えてください（複数回答可）」

※(n=)は回答個数

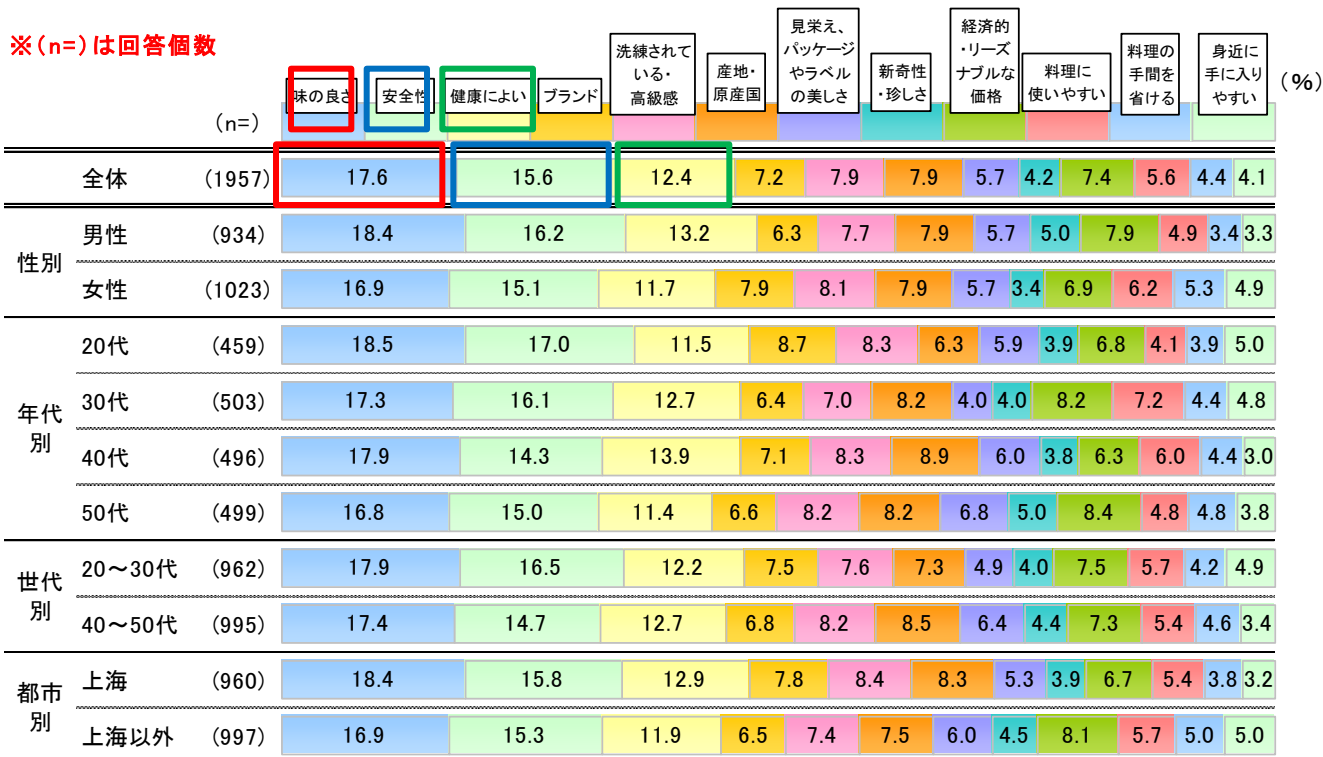


A25 日本産品購入時の重視点

「味の良さ」、「安全性」、「健康によい」を重視

- 全体では、「味の良さ」が最も高く17.6%、次いで「安全性」が15.6%、「健康によい」が12.4%となった。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『20代』が最も高く18.5%、次いで『40代』が17.9%、『30代』が17.3%となった。

質問:「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、購入したことがある場合、購入の際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



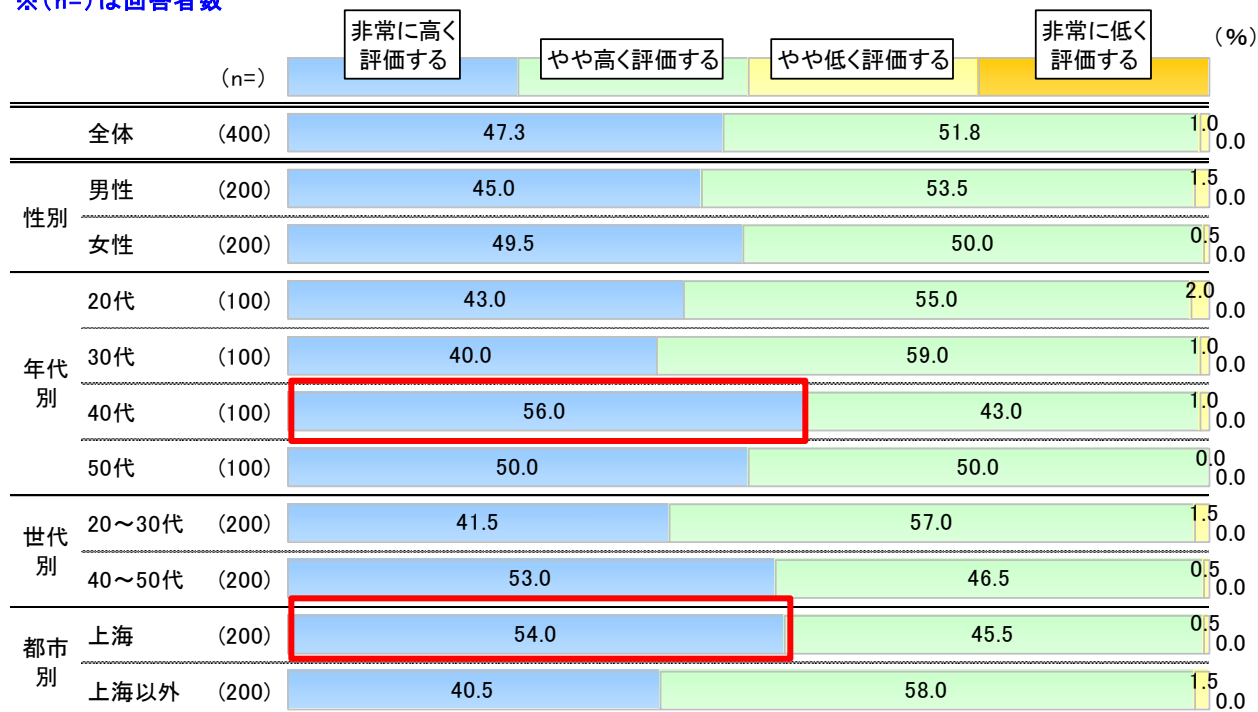
A26 実際に購入・消費した日本産品の評価

都市では上海、年代では40代が特に高い評価。全体として95%以上が高く評価

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く51.8%、次いで「非常に高く評価する」が47.3%、「やや低く評価する」が1.0%となった。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『40代』が最も高く56.0%、次いで『50代』が50.0%となった。
- 都市別で「非常に高く評価する」をみると、『上海』が54.0%と、『上海以外』の40.5%を上回った。

質問：「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※(n=)は回答者数

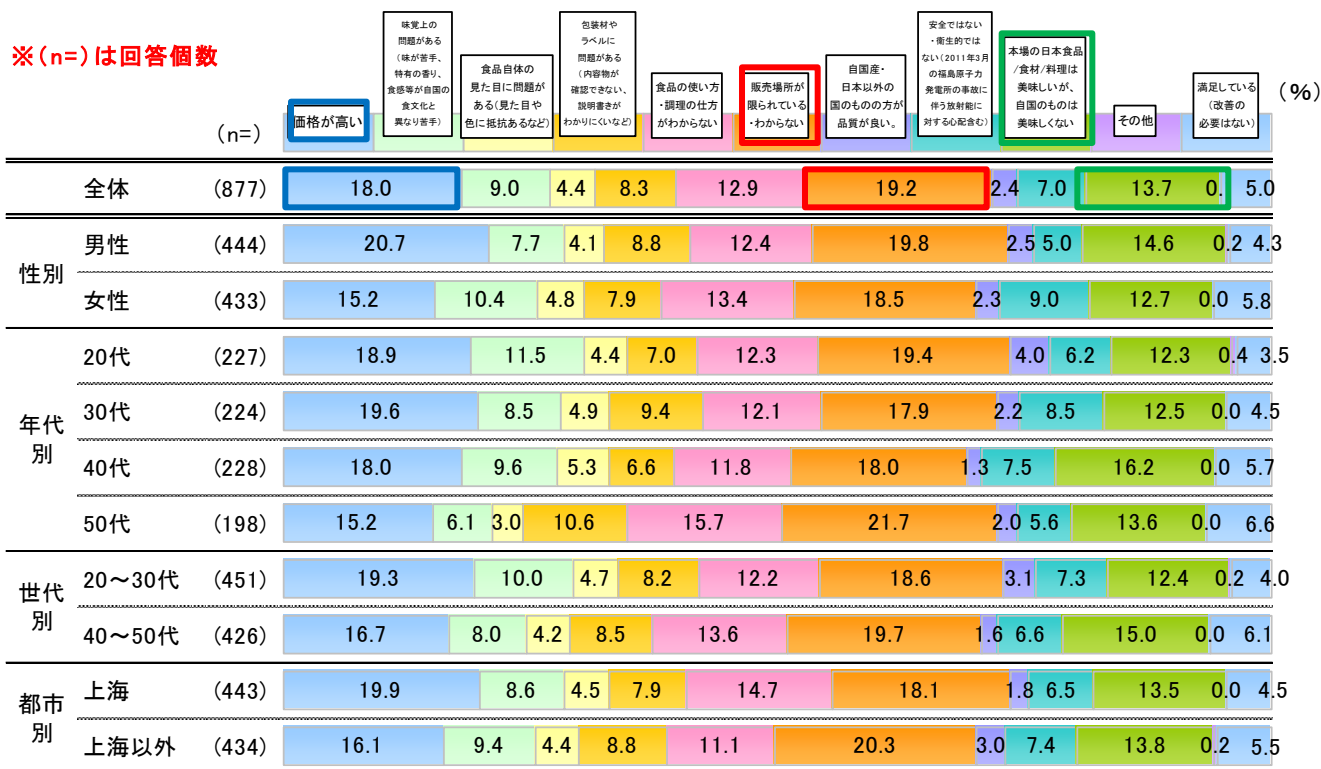


A27 日本産品の非購入理由・問題点

「場所が少ない/分からない」、「高価格」、「本場の味でない」が全体の約半数

- 全体では、「販売場所が限られている・わからない」が最も高く19.2%、次いで「価格が高い」が18.0%、「本場の日本食品/食材/料理は美味しいが、自国のものは美味しくない」が13.7%となった。
- 年代別で「販売場所が限られている・わからない」をみると、『50代』が最も高く21.7%、次いで『20代』が19.4%、『40代』が18.0%となった。

質問:「日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。」



6. 現状輸入が難しい 日本産品に関する設問

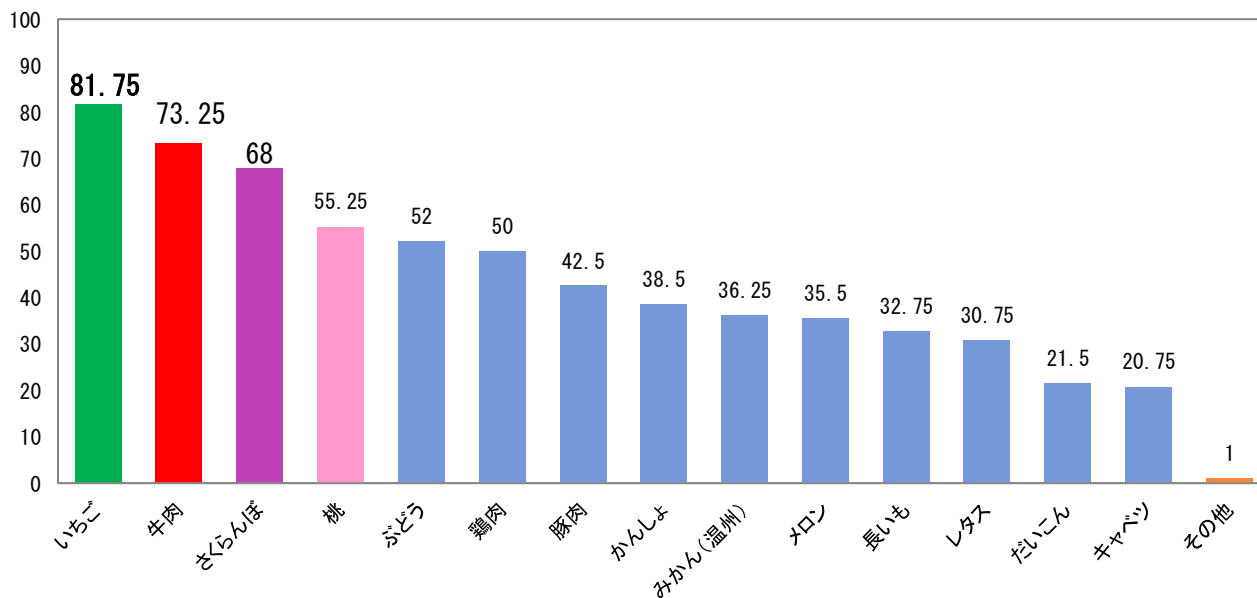
Q28 選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されています。「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください。

A28 食べてみたい日本産品

「いちご」が最も人気、次いで「牛肉」、「さくらんぼ」

●現状輸入が難しい日本産食品のうち、食べてみたい日本産食品トップはいちご81.75%、次いで牛肉73.25%、さくらんぼ68%

質問：以下の日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。



※本設問は、複数回答可としており、各国の回答者数400に対する回答個数の割合を示した。

設問一覧

| No. | 調査結果タイトル | 設問文 |
|-----|----------------------------|---|
| F1 | 性別 | あなたの性別を教えてください。 |
| F2 | 年代 | あなたの年代を教えてください。 |
| F3 | 日本食購入経験 | あなたは過去に日本食品を購入あるいは日本料理店を利用したことがありますか。 |
| F4 | 日本食購入意向 | あなたは今日本の食べ物や飲み物を買って、食べたり飲んだりしたい、あるいは日本料理店に行きたいと思いませんか。 |
| F5 | 居住国及び居住地域 | あなたが現在お住まいの国・地域を教えてください。 |
| F6 | 国籍 | あなたの国籍はどちらですか。 |
| F7 | 世帯年収 | あなたの世帯年収をおおよそで結構ですでお知らせください。(各国事情に合わせて選択肢を設定) |
| 1 | 好きな外国料理 | 好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)。 |
| 2 | 好きな日本料理 | 好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)。 |
| 3 | 好きな寿司ねた・刺身 | 「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか(複数回答可)。 |
| 4 | 日本料理店に行く理由 | 日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。 |
| 5 | 食品購入時の重視点 | 日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。 |
| 6 | 輸入食品等購入時の情報源 | 日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。 |
| 7 | 輸入食品等購入時の情報源 (SNS、サイト名) | 「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。具体的に参考にされているサイトを教えてください。 |

設問一覧

| No. | 調査結果タイトル | 設問文 |
|-----|------------------|---|
| 8 | 日本産清酒の購入経験 | あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。 |
| 9 | 日本産清酒の用途 | 日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可) |
| 10 | 日本産清酒の購入時の重視点 | 日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可) |
| 11 | 日本産清酒の消費経験 | あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。 |
| 12 | 日本産清酒の消費場所 | あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可) |
| 13 | 日本産清酒を飲んだことがない理由 | 日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。 |
| 14 | 日本産清酒を飲んだ評価 | 日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。 |
| 15 | 日本産緑茶の購入経験 | あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を購入したことがありますか。 |
| 16 | 日本産緑茶の用途 | 日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可) |
| 17 | 日本産緑茶の購入時の重視点 | 日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可) |
| 18 | 日本産緑茶の消費経験 | あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を飲んだことがありますか。 |
| 19 | 日本産緑茶の消費場所 | あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可) |
| 20 | 日本産緑茶を飲んだことがない理由 | 日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。 |
| 21 | 日本産緑茶を飲んだ評価 | 日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。 |

設問一覧

| No. | 調査結果タイトル | 設問文 |
|-----|-------------------|---|
| 22 | 消費経験があり好きな日本産品 | <p>日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。</p> <p>例：米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例：チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例：りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト)、水産・同加工品(例：マグロ刺身、ぶり(はまち)、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例：牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ)</p> |
| 23 | 日本産品の消費場所 | 食べた/飲んだ場所(複数回答可) |
| 24 | 日本産品の用途 | 購入した場合はその用途(複数回答可) |
| 25 | 日本産品の購入時の重視点 | 食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点(複数回答可) |
| 26 | 実際に購入・消費した日本産品の評価 | 他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。 |
| 27 | 日本産品の非購入理由・問題点 | 日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。 |
| 28 | 食べてみたい日本産品 | 選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください(自由回答)。 |